

保健学科教育学修プログラム

看護学専攻

令和8年度 前期

2年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

保健学科看護学専攻 2 年次目次（前期）

区分		授業科目名	科目責任者				
必修	基幹（自然）	保健統計学	岩田浩明	:	1	～	2
必修	外国語	総合英語Ⅰ	戸野康恵	:	3	～	4
必修	外国語	総合英語Ⅰ	バルディ	:	5	～	7
必修	専門科目	心の病	高間さとみ	:	8	～	10
必修	専門科目	病気と病理	杉原誉明	:	11	～	13
必修	専門科目	病気と微生物	伊藤大輔	:	14	～	16
必修	専門科目	疾病論Ⅰ	片岡英幸	:	17	～	18
必修	専門科目	疫学	松浦治代	:	19	～	20
選必	専門科目	周産期医学	鈴木康江	:	21	～	22
選必	専門科目	老年医学	花島律子	:	23	～	24
必修	専門科目	母性看護学	藤田小矢香	:	25	～	26
必修	専門科目	小児看護学	山崎 歩	:	27	～	28
必修	専門科目	成人看護学	谷村千華	:	29	～	30
必修	専門科目	老年看護学	三好陽子	:	31	～	33
必修	専門科目	精神看護学	高間さとみ	:	34	～	36
必修	専門科目	地域・在宅看護学	仁科祐子	:	37	～	38
必修	専門科目	公衆衛生看護学Ⅱ	金田由紀子	:	39	～	40
必修	専門科目	健康障害と看護	三好陽子	:	41	～	44
必修	専門科目	ヘルスプロモーション実習	宮本まゆみ	:	45	～	46
必修	専門科目	看護実践過程基盤実習：個人	深田美香	:	47	～	49
必修	専門科目	看護実践過程基盤実習：地域	金田由紀子	:	50	～	53
選択	専門科目	リプロダクティブヘルスケア論	大島麻美	:	54	～	56

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和7年度入学者を基準としています。

※専門科目については、課程表を確認してください。

科目コード／Subject Code	AS150100
ナンバリング／Numbering	LAMAT1010
科目名／Subject Name	保健統計学
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	岩田 浩明
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2, 3
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	月 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	岩田 浩明（生体制御学）
オフィスアワー ／Office Hours	月曜日3限
担当教員への連絡方法 ／Contact Details	iwata.hiroaki@tottori-u.ac.jpへ連絡してください。件名に科目名・曜日・時限、本文に学生番号・氏名を必ず記載すること。
授業の目的と概要 ／Course Description and Outline	医療データを取り扱う上で必要な保健統計知識を習得し、統計解析手法を理解する。
キーワード ／Keywords	保健統計、実験と観測、誤差、尺度、ヒストグラム
到達目標 ／Objectives	データの要約と統計学的推論の基礎について理解できる。保健統計の概要について理解できる
他の科目との関連 ／Prerequisite	情報リテラシには、当科目の基礎知識が含まれている。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書「ていねいな保健統計学 第2版」、白戸亮吉、鈴木研太著、羊土社、2022年
授業の形式 ／Classwork	講義主体で実施します。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	平常点 50%、定期試験 50%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	統計を理解して医療データを見ると理解が深まります。正しくデータを見ることができる人材になってもらえることを期待しています。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、人間力（自律性に基づく実行力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる
実務経験 ／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/6(月)2時限] 【 112講義室】	データの種類・特徴／データの種類と特徴を様々な指標によって理解する。	予習：教科書1章1を読んでおく。 復習：データの種類と特徴を様々な指標によって説明できるように復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
2[4/13(月)2時限] 【 112講義室】	表と図／データを表や図を利用してまとめ、データを理解する。	予習：教科書1章2を読んでおく。 復習：データの表現方法としての図表の特徴を復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
3[4/20(月)2時限] 【 112講義室】	確率分布／確率分布がどういうものかを理解する。分布の性質を理解する。	予習：教科書1章3を読んでおく。 復習：確率・確率分布、データの分布の性質について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
4[4/27(月)2時限] 【 112講義室】	相関／相関に対する理解を深める。相関係数と相関の強さとの関係を理解する。	予習：教科書2章1を読んでおく。 復習：相関について理解し、説明できるように復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
5[5/7(木)2時限] 【 112講義室】	回帰／相関と回帰の違いを理解する。	予習：教科書2章2を読んでおく。 復習：回帰について理解し、相関と回帰の違いについて復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
6[5/11(月)2時限] 【 112講義室】	推定と検定／記述統計と推測統計の違いを理解する。推定と検定の基本的な考え方を理解する。	予習：教科書3章1を読んでおく。 復習：推定と検定の基本的な考え方を復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
7[5/18(月)2時限] 【 112講義室】	t検定／2つのデータ間の違いの検定手法について理解する。	予習：教科書3章2を読んでおく。 復習：t検定の解析手法について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
8[5/25(月)2時限] 【 112講義室】	順序があるデータの推定／順序が大切なデータの検定について理解する。	予習：教科書4章1を読んでおく。 復習：順序データの検定方法について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
9[6/5(金)2時限] 【 112講義室】	分類されたデータの検定／分類されたデータの検定について理解する。	予習：教科書4章2を読んでおく。 復習：分類されたデータの検定方法について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
10[6/8(月)2時限] 【 112講義室】	コンピュータを用いた統計解析／コンピュータを使用した統計解析方法を知る。	予習：EXCEL等の表計算ソフトについて調べておく。 復習：統計データをコンピュータで分析する手法について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
11[6/15(月)2時限] 【 112講義室】	人口静態統計／人口静態統計、国勢調査について理解する。人口動向について理解する。	予習：教科書5章1を読んでおく。 復習：人口静態統計、国勢調査について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
12[6/22(月)2時限] 【 112講義室】	人口動態統計／人口動態統計について理解する。出生・死亡に関する指標を理解する。	予習：教科書5章2, 3を読んでおく。 復習：人口動態統計、出生・死亡に関する指標について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
13[6/29(月)2時限] 【 112講義室】	基幹統計調査／保健に関わる代表的な基幹統計調査の方法と内容を理解する。	予習：教科書6章1を読んでおく。 復習：基幹統計調査の方法と内容について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
14[7/6(月)2時限] 【 112講義室】	基礎的な統計調査／保健に関わる基礎的な一般統計調査について理解する。	予習：教科書6章2, 3, 4を読んでおく。 復習：一般統計調査の方法と内容について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
15[7/13(月)2時限] 【 112講義室】	情報処理／データの電子化、情報セキュリティ、データベースについて理解する。	予習：教科書6章5を読んでおく。 復習：情報処理の基礎について復習する。	【担当者】生体制御学・岩田 浩明／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）

科目コード／Subject Code	AP631600
ナンバリング／Numbering	LAENG2100A-G
科目名／Subject Name	総合英語 I
英文科目名／Subject English Name	Comprehensive English I
担当教員／Teacher Name	戸野 康恵
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 3
単位区分／Unit Classification	必修または選択または選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	看護2年次
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	戸野康恵（非常勤講師）
オフィスアワー /Office Hours	質問等は講義中または講義前後に行ってください。
担当教員への連絡方法 /Contact Details	tono-y@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline	健康、医療に関連したトピックについて読み、書き、聞き、話すことを通じて、関連知識を深めながら英語力を総合的に高めることを目指します。
キーワード /Keywords	英語4技能（リーディング、リスニング、ライティング、スピーキング）、健康、医療
到達目標 /Objectives	健康、医療に関連する語彙を増やす。会話力をつける。読解力をつける。
他の科目との関連 /Prerequisite	1年次に習得した英語の4技能をさらに向上させ、3年次で学ぶ医療英語の基礎づくりをします。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	Live Well!(金星堂) Adam Murray(2025年)
授業の形式 /Classwork	授業は講義形式ではなく、学生は、教科書の問題を解いたり、ペアワークやグループワークをしたりするなど、積極的に授業に参加することが求められます。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験60%、期末発表20%、課題、小テスト20%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験 /Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4月7日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 1 Exercise	Vocabulary warmupの問題を解いておく。 Readingに目を通し、わからない語句は調べておく	
2[4月14日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 1 Exercise	Speakingに目を通し、わからない語句は調べておく。unitで学んだ語句を復習する。作文課題を提出する。	
3[4月21日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 2 Allergies	Vocabulary warmupの問題を解いておく。 Readingに目を通し、わからない語句は調べておく	
4[4月28日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 2 Allergies	Speakingに目を通し、わからない語句は調べておく。unitで学んだ語句を復習する。作文課題を提出する。	
5[5月12日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 3 Sleep	Vocabulary warmupの問題を解いておく。 Readingに目を通し、わからない語句は調べておく	
6[5月19日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 3 Sleep	Speakingに目を通し、わからない語句は調べておく。unitで学んだ語句を復習する。作文課題を提出する。	
7[5月26日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 4 Hydration	Vocabulary warmupの問題を解いておく。 Readingに目を通し、わからない語句は調べておく	
8[6月2日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 4 Hydration	Speakingに目を通し、わからない語句は調べておく。unitで学んだ語句を復習する。作文課題を提出する。	
9[6月9日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 5 Mental Health	Vocabulary warmupの問題を解いておく。 Readingに目を通し、わからない語句は調べておく	
10[6月16日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 5 Mental Health	Speakingに目を通し、わからない語句は調べておく。unitで学んだ語句を復習する。作文課題を提出する。	
11[6月23日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 6 Meditation	Vocabulary warmupの問題を解いておく。 Readingに目を通し、わからない語句は調べておく	
12[6月30日（火）3時限] 【231講義室】	Unit 6 Meditation	Speakingに目を通し、わからない語句は調べておく。unitで学んだ語句を復習する。作文課題を提出する。	
13[7月7日（火）3時限] 【231講義室】	review	Unit1-6の既習事項を復習し、会話発表の準備をする。	
14[7月14日（火）3時限] 【231講義室】	oral presentations	会話発表の準備、練習をしておく。	
15[7月21日（火）3時限] 【231講義室】	まとめ、期末試験	Unit1-6の既習事項を復習し、試験の準備をしておく。	

科目コード／Subject Code	AP631600
ナンバリング／Numbering	LAENG2100A-G
科目名／Subject Name	総合英語 I
英文科目名／Subject English Name	Comprehensive English I
担当教員／Teacher Name	バルディ デイビット
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1,2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 3
単位区分／Unit Classification	必修または選択または選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	バルディ(古田) デイビット (非常勤講師) BALDY (FURUTA) David
オフィスアワー /Office Hours	30 minutes before and after class
担当教員への連絡方法 /Contact Details	davidbaldy@hotmail.com
授業の目的と概要 /Course Description and Outline	In this course, students will learn practical and valuable health-related knowledge in English through familiar topics such as exercise, sleep, nutrition, allergies, stress, ergonomics, stretching, meditation, and work-life balance. The class will progress at a dynamic pace through student-centered activities that are both well-balanced and effective, helping students develop their overall English proficiency. Additionally, information gap activities and pair reading exercises will be incorporated to strengthen students' ability to use English in real-life situations. A TOEIC-style Review Unit will be included in both the first and second halves of the course to help students prepare for assessments.
キーワード /Keywords	Exercise, Allergies, Sleep, Hydration, Mental Health, Meditation, Nutrition, Ergonomics, Work-life Balance, Stress, Stretching, Injuries
到達目標 /Objectives	To speak English confidently in daily situations, Part 1
他の科目との関連 /Prerequisite	
教科書(テキスト)・参考書 ／Textbooks and Bibliography	LIVE WELL! Topics about health for university students Adam Murray ISBN 978-4-7647-4226-0
授業の形式 /Classwork	Conversation, small talk, discussion, reading and sharing personal opinion about a specific topic.
成績の評価方法と基準 ／Assessment	Written Examination 60% Oral Examination 20% Attendance 10% Participation 10%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	Communication will open your world to new experiences and discoveries. I am looking forward to meeting you all and getting to know you. I wish this class will allow you to express yourself and develop your critical thinking.
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	Modern education (broad knowledge of culture, society, and nature), modern education (understanding of specific specialized fields), modern education (creative thinking ability)
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	Being able to explore various problems and aim to solve them based on logical thinking, accurate judgment, and creative expression skills. Possessing a sound sense of ethics and acquire the ability to collaborate and practice with others based on rich communication.
実務経験 /Work experience	有

実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	I have been teaching English and French as a Second Language for about 15 years. I am also the owner and president of a Conversation school in Yonago city called "Papillon School" where I have been teaching students English, French and Graphic Design for the past 12 years. I have been teaching student from all ages starting at 2-3 years old to students in their 60s. I have also taught in Kindergartens, Elementary schools, a Junior High School, University and Culture centers.
--	--

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1-4/7 (火) 3限【121講義室】	Getting to know each other / Introducing yourself.	breaking the ice	introduction, greetings, socializing
2-4/14 (火) 3限【121講義室】	Unit 1 - Exercise	vocabulary, HIIT training, listening	exercise program, workout for beginners, exercise vocabulary
3-4/21 (火) 3限【121講義室】	Unit 1 - Exercise	HIIT training, conversation, discussion	exercise program, workout for beginners, exercise vocabulary
4-4/28 (火) 3限【121講義室】	Unit 2 - Allergies		sources of allergies. food labeling systems, allergies vocabulary
5-5/12 (火) 3限【121講義室】	Unit 2 - Allergies		sources of allergies. food labeling systems, allergies vocabulary
6-5/19 (火) 3限【121講義室】	Unit 3 - Sleep		the benefits of sleep, sleep cycle, signs for lack of sleep
7-5/26 (火) 3限【121講義室】	Unit 3 - Sleep		the benefits of sleep, sleep cycle, signs for lack of sleep
8-6/2 (火) 3限【121講義室】	Unit 4 - Hydration		how the body uses water, hydration guidelines, hydration vocab
9-6/9 (火) 3限【121講義室】	Unit 4 - Hydration		how the body uses water, hydration guidelines, hydration vocab
10-6/16 (火) 3限【121講義室】	Unit 5 - Mental health		Good mental health, university life stressors, mental health vocab
11-6/23 (火) 3限【121講義室】	Unit 5 - Mental health		Good mental health, university life stressors, mental health vocab
12-6/30 (火) 3限【121講義室】	Unit 6 - Meditation		benefits of meditation, forms of meditation, meditation vocab
13-7/7 (火) 3限【121講義室】	Mid-term Written Examination preparation	Review Unit1-6	
14-7/14 (火) 3限【121講義室】	Mid-term Oral Examination		
15-7/21 (火) 3限【121講義室】	Mid-term Written Examination		

科目コード／Subject Code	M7100023
ナンバリング／Numbering	MXCLM2001
科目名／Subject Name	心の病
英文科目名／Subject English Name	Mental Disorders
担当教員／Teacher Name	高間 さとみ, 小松 弘二, 岩田 正明, 松浦 治代, 三浦 明彦, 山梨 豪彦, 梶谷 直史, 吉岡 大祐
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2, 3
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	金 1
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	高間さとみ, 松浦治代（地域・精神看護学）
オフィスアワー ．／Office Hours	在室時いつでも可です。 実習等でイレギュラーな不在があるため、メールでアポイントのご連絡をいただくと安心です。
担当教員への連絡方法 ．／Contact Details	件名に科目名, 本文へ学生番号とお名前を必ず記載してください。 連絡用のアドレスは講義にてお知らせします。
授業の目的と概要 ．／Course Description and Outline	精神を病む人を理解するために, 主な精神疾患（統合失調症, 神経症, 認知症, 器質性精神障害, 薬物依存, 発達障害, てんかん等）について, その病態や状態像, 精神症状, 診断基準・方法, 治療法（薬物, 精神療法, リハビリテーション等）を理解する。
キーワード ．／Keywords	精神衛生, 精神保健, ノーマライゼーション, ホスピタリズム, 脱施設化, 精神療法, 精神保健福祉法, リハビリテーション この他, 講義ごとの関連キーワードを参照してください。
到達目標 ．／Objectives	精神障害の病態と治療を神経科学的に理解し, 説明できる
他の科目との関連 ．／Prerequisite	すべての科目が関連しています。 特に, 看護学専攻の方は, 看護実践過程基盤演習, 精神看護学, メンタルヘルスと看護, 治療援助論演習Ⅰ, 健康学習と看護, 療養看護実践過程演習, 精神看護学実習と連動しています。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	講義資料を配布するため, 教科書の指定はありません。 参考書: 1. こころの病に効く薬（星和書店、渡辺雅幸、2004） 2. 向精神薬マニュアル 第3版（医学書院、融道男、2002） 3. 精神薬理学エッセンシャル 第4版（メディカル・サイエンス・インターナショナル、2015） 4. 精神科の薬がわかる本第4版（医学書院、姫井昭男、2019） 5. 精神神経疾患ビジュアルブック（Gakken、監修：落合慈之2015） 6. 当事者さんのよる執筆等
授業の形式 ．／Classwork	講義
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験80%、課題20%とし、総合的に評価します。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	到達目標・授業のキーワードを確認の上、授業で扱うテーマを参照し、社会情勢や関連事項を踏まえ、予習・復習をしてください。 ・連絡事項や課題等についてeラーニングシステムmanabaにて連絡することがあるため、参照してください。 ・こころの病についての関心を寄せ、ともに学びを深めていきましょう。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識） 現代的教養（特定の専門分野に関する理解） 現代的教養（論理的な課題探求と解決力） 現代的教養（創造性に富む思考力） 人間力（自律性に基づく実行力） 人間力（多様な環境下での協働力） 人間力（高い倫理観と市民としての社会性）

ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	この科目は下記のDP1～4の到達を目指します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している 2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる 3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 ／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	現役の精神科医師及び臨床経験がある教員がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行います。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
2[5/29 (金)1時限] 【 112講義室】	心の病の治療／【キーワード】向精神薬、薬物療法、神経伝達物質、受容体、精神療法、アドヒアランス	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、精神障害に対する薬物療法、精神療法、病態について説明できできるよう、知識の習得に努める。	【担当者】精神科・三浦明彦先生／対面
3[6/12 (金)1時限] 【 112講義室】	統合失調症の病態・症状・診断と治療／【キーワード】幻覚、妄想、陽性症状、陰性症状、抗精神病薬、ドーパミン、セロトニン	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、統合失調症の病態・症状・診断と治療について説明できよう、知識の習得に努める。	【担当者】精神科・小松弘二先生／対面
1[6/19 (金)1時限] 【 112講義室】	心の病とは何か／【キーワード】精神衛生、精神保健、ノーマライゼーション、ホスピタリズム、脱施設化、精神療法、精神保健福祉法、リハビリテーション	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、精神医学の歴史と現状、精神医学に関連する法規を述べるができるよう、知識の習得に努める。	【担当者】地域・精神看護学・高間さとみ／対面
4[6/26 (金)1時限] 【 112講義室】	気分障害の病態・症状・診断と治療／【キーワード】うつ病、躁うつ病、双極型、単極型、躁病、抗うつ薬、気分安定薬、抗躁薬、ノルアドレナリン、セロトニン、SSRI、SNRI	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、気分障害の病態、症状、病型、治療薬、治療について説明できよう、知識の習得に努める。	【担当者】精神科・岩田正明先生／対面
5[7/3 (金)1時限] 【 112講義室】	神経症（不安障害）、心的外傷及びストレス因関連障害群の病態・症状・診断と治療／【キーワード】神経症、抗不安薬、精神療法、心理療法、心的外傷及びストレス因関連障害群	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、神経症の病態・症状・診断と治療について説明できよう、知識の習得に努める。	【担当者】精神科・梶谷直史先生／対面
6[7/10 (金)1時限] 【 112講義室】	認知症、器質性精神障害、てんかん、睡眠障害の病態・症状・診断と治療／【キーワード】認知症、せん妄、器質性精神障害、てんかん発作、抗てんかん薬、過眠症、睡眠覚醒スケジュール障害、パラスomnia、睡眠導入薬	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、認知症、器質性精神障害、てんかん、睡眠障害の病態・症状・診断と治療について説明できよう、知識の習得に努める。	【担当者】精神科・山梨豪彦先生／対面
7[7/17 (金)1時限] 【 112講義室】	心の病と地域社会におけるリハビリテーション／【キーワード】リハビリテーション、ウェルビーイング、オープンダイアログ、心理教育、SST、地域生活、社会参加、自立支援、偏見、スティグマ、訪問治療、訪問看護	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、精神障害者のリハビリテーションや社会的課題について説明できよう、知識の習得に努める。	【担当者】地域・精神看護学・高間さとみ／対面
8[7/24 (金)1時限] 【 112講義室】	発達障害・知的障害、依存、摂食障害、強迫症、パーソナリティ障害の病態・症状・診断と治療／【キーワード】発達障害、自閉症スペクトラム障害、注意欠如／多動性障害、学習障害、知的障害、応用行動分析、アディクション、薬物依存、抗酒薬、摂食障害、強迫症、パーソナリティ障害	事前に講義のキーワードを確認し、参考書や関係資料を熟読すること。授業の概要・ポイント等を再確認し、発達障害・知的障害、アディクションに関連する病態・症状・診断と治療について説明できよう、知識の習得に努める。	【担当者】精神科・小松弘二先生／対面

科目コード／Subject Code	M7100045
ナンバリング／Numbering	MXPAT2001
科目名／Subject Name	病気と病理
英文科目名／Subject English Name	Basics of Pathology
担当教員／Teacher Name	杉原 誉明, 河村 浩二, 松下 倫子, 高田 知朗, 鈴木 さやか
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2, 3
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	月 1
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	指定教科書を購入しておいてください。
備考／Note	
担当教員所属・研究室／Department/Center and Room	杉原 誉明（病態検査学）・松下 倫子（病態検査学）・河村浩二（血液内科）・高田知朗（腎臓内科）
オフィスアワー／Office Hours	杉原誉明（月曜13:00-17:00, 水・木曜14:00-17:00）：隣の実験室にいることもあります。但し、在室できないこともあります。できるだけ、事前にメールで連絡してください。
担当教員への連絡方法／Contact Details	質問等があればメールで対応する。 以下のメールアドレスへ連絡してください、件名に科目名・曜日・時限、本文に学生番号・氏名を必ず記載すること。 杉原：sugitaka@tottori-u.ac.jp 松下：m-matsushita@tottori-u.ac.jp 河村：k-kawamura0906@tottori-u.ac.jp 高田：t-takata@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	本授業を通して、正常とはなにか病気とは何かについて、病理学の視点から学ぶ。
キーワード／Keywords	病気、ホメオスタシス、病因、奇形、変性・萎縮、壊死
到達目標／Objectives	本科目を履修することで、学生は以下の能力を身につける。 病気の成り立ち（病因・病態・転帰）について、病理学的視点から説明できる。 各臓器における主要疾患の病理学的特徴を理解し、正常構造との違いを述べることができる。 病理学的所見と臨床情報（症状・検査所見）を関連づけて、疾患の理解を説明できる。 基本的な病理用語や分類を適切に用いて、疾患について簡潔に記述できる。
他の科目との関連／Prerequisite	病理組織細胞学：特に将来臨床検査技師を目指す学生は、病理学検査の手法を発展的に学ぶ事が出来ます。
教科書（テキスト）・参考書／Textbooks and Bibliography	全員：シンプル病理学 第8版（南江堂）著者 笹野公伸/岡田保典/安井弥 を購入してください。 検査科学専攻の学生：医歯薬出版株式会社の最新臨床検査学講座 病理学/病理検査学も購入しておいてください（4年生まで使用します）
授業の形式／Classwork	講義
成績の評価方法と基準／Assessment	授業態度と定期試験で評価する、出席状況は毎回の授業で実施する小テストで確認する。 授業態度は小テストで評価する。 割合：小テスト20%・定期試験80%
担当教員からのメッセージ／Message from the Teacher	現代病理学の歴史は19世紀にはじまります。「細胞」のかたまりである人間の病気は、「細胞」が病むことだと考えたのが始まりです。つまり、顕微鏡が発明されたことがその発展を支えています。病理学を通して「細胞」と「病気」について学びましょう。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など）／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）
ディプロマ・ポリシーとの関連／Diploma Policy	本科目の履修を通して、以下のディプロマ・ポリシーに示される能力の修得に寄与する。 1. 病気の成り立ち（病因・病態・転帰）および臓器別疾患に関する病理学的知識を体系的に理解し、専門分野に関する知識と理解を深める。 2. 病態の機序や臓器別疾患の特徴を基に論理的に思考し、疾患の理解や解釈に結びつける力を養う。 3. 疾患理解の深化に向けて主体的に学修する姿勢を身につけ、将来の医療現場における継続的学習の基盤を形成する。 4. 病気の理解を通じて医療における倫理観の重要性を認識し、他者と協働して学ぶ態度および適切なコミュニケーションの基礎を身につける。
実務経験／Work experience	有

実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	内科学・消化器・肝臓専門医、腎臓専門医、血液専門医、臨床検査技師がその経験を生かし、病気と病理に関する講義を行う。
--	---

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/6(月)1時限]【112講義室】	総論：生老病死・病理学の歴史・病因論 ／【キーワード】病気、ホメオスタシス、病因	病因論の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
2[4/13(月)1時限]【112講義室】	総論：先天性疾患と遺伝病・細胞組織障害 ／【キーワード】奇形、変性・萎縮、壊死	先天性疾患、細胞組織障害の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
3[4/20(月)1時限]【112講義室】	総論：物質代謝障害、修復と再生、循環障害 ／【キーワード】代謝異常症、血栓症、DIC、梗塞、浮腫、ショック	代謝異常、組織の修復、循環障害の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
4[4/27(月)1時限]【112講義室】	総論：炎症と感染症、免疫と免疫異常 ／【キーワード】炎症、感染症、免疫	炎症、免疫異常の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
5[5/7(木)1時限]【112講義室】	総論：腫瘍／【キーワード】癌腫と肉腫、白血病、前癌状態、転移	腫瘍の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
6[5/11(月)1時限]【112講義室】	循環器系／【キーワード】狭心症、心筋梗塞、心臓弁膜症、心筋症	循環器系の病理の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
7[5/18(月)1時限]【112講義室】	呼吸器系／【キーワード】気管支喘息、肺炎と肺線維症、肺結核、塵肺症、肺癌	呼吸器系の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
8[5/25(月)1時限]【112講義室】	消化器系・内分泌系／【キーワード】食道癌、胃炎、胃潰瘍、胃癌、早期癌、加齢病、潰瘍性大腸炎、腺腫と大腸癌、ウイルス性肝炎、肝硬変症、肝細胞癌、胆管癌、胆石症、急性膵炎、糖尿病、副腎機能異常、副腎腫瘍、甲状腺機能異常	消化器系・内分泌系の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
9[6/8(月)1時限]【112講義室】	造血器系／【キーワード】貧血、白血病、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫	血液・造血器系の予習・復習	【担当者】血液内科学・河村 浩二／対面
10[6/15(月)1時限]【112講義室】	泌尿器系／【キーワード】糸球体病変、尿細管病変、腎不全、腎・泌尿器腫瘍	腎臓・泌尿器系の予習・復習	【担当者】腎センター・高田 知朗／対面
11[6/22(月)1時限]【112講義室】	神経・運動器系／【キーワード】脳梗塞と脳出血、脳腫瘍、変性疾患	神経・運動器系の予習・復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面
12[6/29(月)1時限]【112講義室】	生殖器系／【キーワード】子宮癌、卵巣腫瘍、睪丸腫瘍	生殖器系の予習・復習	【担当者】病態検査学・松下 倫子／対面
13[7/6(月)1時限]【112講義室】	皮膚・感覚器系／【キーワード】難聴、めまい、視力障害、乳腺腫瘍、皮膚腫瘍	感覚器系、皮膚、胸壁の予習・復習	【担当者】病態検査学・松下 倫子／対面
14[7/13(月)1時限]【112講義室】	細胞診／【キーワード】細胞診、スクリーナー、細胞検査、検診	病理検査・細胞診の予習・復習	【担当者】病態検査学・松下 倫子／対面
15[7/27(月)1時限]【112講義室】	総括／【キーワード】全体の復習	全体の復習	【担当者】病態検査学・杉原 誉明／対面

科目コード／Subject Code	M7100044
ナンバリング／Numbering	MXIND1001
科目名／Subject Name	病気と微生物
英文科目名／Subject English Name	Basics of Microbiology
担当教員／Teacher Name	伊藤 大輔, 片岡 英幸, 上灘 紳子, 加藤 雅彦, 中本 成紀, 永原 天和, 高田 美也子, 嘉手苺 瑠輝, 白井 真一
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2, 3
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	金 2
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	伊藤大輔（科目責任者：病態検査学、アレスコ棟4階、436号室） 嘉手苺瑠輝（新規医療研究推進センター） 永原天和（第二内科） 高田美也子（病態検査学） 加藤雅彦（病態検査学） 中本成紀（感染症内科） 片岡英幸（成人・老人看護学） 白井真一（病態検査学） 上灘紳子（看護部）
オフィスアワー／Office Hours	伊藤（5時限）
担当教員への連絡方法／Contact Details	dito(at)tottori-u.ac.jp（伊藤）にメールで連絡してください。 件名に科目名・曜日・時限、本文に学生番号・氏名の記載をお願いします。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	感染症について、臨床的背景と疾病について述べることができる。 感染症と感染予防策に対する総合的な理解を深め、応用することができる。
キーワード／Keywords	病原体, 細菌, ウイルス, プリオン, 真菌, 寄生虫 研究倫理 B型肝炎 消毒, 滅菌 抗菌薬分類, MIC, ワクチン, 感染症法 呼吸器感染症 尿路・泌尿器感染症 消化器感染症 皮膚感染症 全身感染症 寄生虫症 節足動物媒介感染症 日和見感染と感染予防 新興・再興感染症, 輸入感染症
到達目標／Objectives	感染症について、臨床的背景と疾病について述べることができる。 感染症と感染予防策に対する総合的な理解を深め、応用することができる。
他の科目との関連／Prerequisite	医学の中で内科学などの臨床科目に近い内容となっています。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書：スタンダード微生物学 第2版、文光堂、編集 土肥義胤・山本容正・宇賀昭二
授業の形式／Classwork	対面です。 授業資料をあらかじめmanabaにアップロードする講師もいます。 manabaで出席を確認します。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験 100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	保健学科は必修です。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識) 現代的教養(特定の専門分野に関する理解)

ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「能力」のうち、以下の項目に該当します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。
実務経験 ／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	病院現場における医療経験がある教員が、その経験を活かして専門分野に関する指導をする。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/3(金)2時限]【112講義室】	病原体の種類／【キーワード】病原体，細菌，ウイルス，プリオン，真菌，寄生虫	指定教科書の感染症と微生物について予習する（1h）．授業内容を復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面
2[4/10(金)2時限]【112講義室】	臨床研究の倫理／【キーワード】臨床研究，倫理委員会，ヘルシンキ宣言，捏造・改ざん・盗用，オーサーシップ，二重投稿	臨床研究の注意点と倫理について予習する．配付資料とテキスト「JST 研究者の皆様へ」を予習する（manaba配布）（1h）．授業内容を復習する（1h）．	【担当者】新規医療研究推進センター・嘉手苅瑠輝／対面
3[4/17(金)2時限]【112講義室】	滅菌，消毒／【キーワード】臨床と滅菌，消毒	滅菌，消毒の違いを予習する（1h）．授業終了後は内容を復習する（1h）．	【担当者】病態検査学・加藤雅彦／対面
4[4/24(金)2時限]【112講義室】	B型肝炎の臨床的問題点／【キーワード】B型肝炎，標準予防策，過去の集団注射の問題点，歴史的背景，偏見差別防止，実際の患者さんの声を聞く	B型肝炎および問題点を予習する（1h）．授業で歴史的背景，偏見差別防止を理解して復習する（2h）．	【担当者】第二内科・永原天和／対面
5[5/1(金)2時限]【112講義室】	抗菌薬分類，ワクチン，感染症法／【キーワード】抗菌薬，最小発育阻止濃度（MIC），ワクチン，感染症法	抗菌薬の種類と作用機序およびワクチン，感染症法を予習する（1h）．授業内容を復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・高田美也子／対面
6[5/8(金)2時限]【112講義室】	呼吸器感染症／【キーワード】市中・院内肺炎，肺結核，マイコプラズマ感染症，クラミドフィラ感染症，レジオネラ感染症	呼吸器感染症の病態を予習する．特に肺炎を予習する（1h）．授業終了後は配付資料などを参考に授業内容を復習する（2h）．	【担当者】感染症内科・中本成紀／対面
7[5/15(金)2時限]【112講義室】	耳鼻咽喉科領域の感染症／【キーワード】耳鼻咽喉科領域の感染症	指定教科書の耳鼻咽喉科領域の感染症に関して予習する．授業後は内容を復習する．	【担当者】成人・老人看護学・片岡英幸／対面
8[5/22(金)2時限]【112講義室】	泌尿生殖器感染症／【キーワード】尿路感染症，性感染症	指定教科書の泌尿生殖器感染症を予習する（1h）．授業終了後は授業内容を復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・白井真一／対面
9[5/29(金)2時限]【112講義室】	消化器感染症／【キーワード】消化器感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染症，感染性胃腸炎，胆道系感染症	指定教科書の消化器感染症を介する感染症を予習する（1h）．授業後は指定教科書・配付資料などを参考にして復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面
10[6/12(金)2時限]【112講義室】	皮膚感染症／【キーワード】蜂窩織炎，带状疱疹，白癬症，疥癬，シラミ症，手術部位と感染	指定教科書の体表部位感染症を予習する（1h）．授業後は配付資料・教科書を参考にして復習する（1h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面
11[6/19(金)2時限]【112講義室】	日和見感染・感染予防／【キーワード】医療関連感染，標準予防策，感染経路別予防策，針刺し等血液曝露対策，ワクチン接種	日和見感染・感染予防を予習する（1h）．授業後は指定教科書・配付資料などを参考にして復習する（2h）．	【担当者】看護部(非常勤講師)・上灘紳子／対面
12[6/26(金)2時限]【112講義室】	全身感染症／【キーワード】感染性心内膜炎，肝炎ウイルス，HIV	指定教科書の全身感染症を予習する（1h）．授業後は配付資料・教科書を参考にして復習する（1h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面
13[7/3(金)2時限]【112講義室】	寄生虫感染症／【キーワード】寄生虫症，線虫類，条虫類，吸虫類，原虫類	指定教科書の寄生虫症の項目を予習する（1h）．授業後は指定教科書・配付資料などを参考にして復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面
14[7/10(金)2時限]【112講義室】	節足動物媒介感染症／【キーワード】節足動物媒介感染症，ダニ類，昆虫類	指定教科書の節足動物などを予習する（1h）．授業後は教科書・配付資料を参考にして復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面
15[7/17(金)2時限]【112講義室】	新興感染症，再興感染症，輸入感染症／【キーワード】新興感染症，再興感染症，人獣共通感染症，輸入感染症	指定教科書の新興感染症，再興感染症，輸入感染症を予習する（1h）．授業後は指定教科書・配付資料などを参考にして復習する（2h）．	【担当者】病態検査学・伊藤大輔／対面

科目コード／Subject Code	M7416003
ナンバリング／Numbering	MXCLM3002
科目名／Subject Name	疾病論 I
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	片岡 英幸
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	火 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	片岡 英幸（成人・老人看護学） アレスコ棟2階、成人老人研究室
オフィスアワー ．／Office Hours	金曜日午後 不在のことがありますので、あらかじめメールしてください。
担当教員への連絡方法 ．／Contact Details	hkataoka☆tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 ．／Course Description and Outline	
キーワード ．／Keywords	消化器臓器の役割と機能、消化器の構造、急性腹症、経管栄養、末梢静脈栄養、中心静脈栄養
到達目標 ．／Objectives	主要臓器の解剖学、生理学について理解するとともに、疾患の原因、症状、診断、治療について説明できる。
他の科目との関連 ．／Prerequisite	疾病論II
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	授業で扱う領域について教科書等で予習し、配布資料で復習する。参考書：1. 病態生理学（医学書院）、2. 看護のための臨床病態学（南山堂）
授業の形式 ．／Classwork	対面型式
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験により評価する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験 ．／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	臨床経験のある医師がその経験を活かし、専門分野に関する講義を行う

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/14(火)2時限] 【112講義室】	消化器疾患総論／【キーワード】消化器臓器の役割と機能、消化器の構造、急性腹症、経管栄養、末梢静脈栄養、中心静脈栄養	消化器の解剖の復習。授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
2[4/21(火)2時限] 【112講義室】	消化管疾患の診断、治療／【キーワード】食道癌、胃癌、胃潰瘍、小腸腫瘍、大腸癌	授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
3[4/28(火)2時限] 【112講義室】	肝胆膵疾患の診断、治療／【キーワード】肝臓癌、肝硬変、胆石、胆道癌、膵炎、膵癌	肝胆膵の解剖の復習。授業で扱う領域の疾患についての予習、配布資料の復習。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
4[5/12(火)2時限] 【112講義室】	循環器疾患 (1)／【キーワード】心機能、心電図、不整脈、狭心症、心筋梗塞	循環器の解剖を復習し、循環器疾患を予習する。講義資料をもとに復習する。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
5[5/19(火)2時限] 【112講義室】	循環器疾患 (2)／【キーワード】心音、先天性心疾患、心臓弁膜症	授業で扱う領域について予習、配布資料の復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
6[5/26(火)2時限] 【112講義室】	循環器疾患 (3)／【キーワード】心不全、動脈硬化、高血圧	授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
7[6/2(火)2時限] 【112講義室】	アレルギー疾患／【キーワード】免疫、アレルギー	免疫機能の復習。授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
8[6/9(火)2時限] 【112講義室】	乳腺疾患の診断、治療／【キーワード】乳癌、乳腺症、線維腺腫	乳腺疾患の予習復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
9[6/9(火)4時限] 【112講義室】	視床下部下垂体を介したホルモン調節／【キーワード】ネグティブ・フィードバック、下垂体前葉・後葉	視床下部下垂体の構造と機能について予習復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
10[6/16(火)2時限] 【112講義室】	視床下部下垂体と内分泌疾患／【キーワード】下垂体機能低下症、尿崩症、下垂体腺腫	視床下部下垂体の疾病について予習復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
11[6/23(火)2時限] 【112講義室】	甲状腺疾患の診断・治療／【キーワード】甲状腺機能亢進症、橋本病	甲状腺の構造・機能・疾病について予習復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
12[6/30(火)2時限] 【112講義室】	副腎疾患の診断・治療／【キーワード】副腎不全、クッシング症候群、褐色細胞腫	副腎の構造・機能・疾病について予習復習	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
13[7/7(火)2時限] 【112講義室】	代謝性疾患 (1)／【キーワード】1型糖尿病、2型糖尿病	エネルギー代謝の復習。授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
14[7/14(火)2時限] 【112講義室】	代謝性疾患 (2)／【キーワード】神経障害、網膜症、腎症、脂質異常	授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
15[7/21(火)2時限] 【112講義室】	耳鼻咽喉・頭頸部疾患／【キーワード】鼻出血、嚔声、嚔下障害、頭頸部癌	耳・鼻・咽頭・喉頭の解剖の復習。授業で扱う領域についての予習、配布資料の復習。	【担当者】成人・老人看護学・片岡 英幸 ／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）

科目コード／Subject Code	M7414070
ナンバリング／Numbering	MNSOM2002
科目名／Subject Name	疫学
英文科目名／Subject English Name	Epidemiology
担当教員／Teacher Name	松浦 治代, 森田 明美, 天野 宏紀, 金田 由紀子, 増本 年男, 兵頭 由季
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	火 1
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	松浦治代（地域・精神看護学講座）アレスコ棟4階406室 森田明美（医学科 健康政策医学分野）総合研究棟6階 金田由紀子（地域・精神看護学講座）アレスコ棟4階405室 天野宏紀（医学科 健康政策医学分野）総合研究棟6階 増本年男（医学科 健康政策医学分野）総合研究棟6階
オフィスアワー／Office Hours	松浦 月曜日16時～17時
担当教員への連絡方法／Contact Details	松浦治代（地域・精神看護学講座）bmharu9@tottori-u.ac.jp 森田明美（医学科 健康政策医学分野） 金田由紀子（地域・精神看護学講座）yuha@tottori-u.ac.jp 天野宏紀（医学科 健康政策医学分野） 増本年男（医学科 健康政策医学分野） 健康政策医学分野の先生については松浦まで連絡下さい。取り次ぎます。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	公衆衛生看護活動を展開する上で基盤となる疫学調査・分析、活用方法について学ぶ。疫学の概念、集団の健康状態の把握、疫学的研究方法、疾病の予防とスクリーニング、感染症の疫学、生活習慣病の疫学、保健統計、人口、環境因子と環境保全、精神保健、保健活動の理念と方法が理解できる。
キーワード／Keywords	疫学の定義、社会疫学、政策疫学、臨床疫学、健康格差、政策決定
到達目標／Objectives	基本的な疫学の手法の方法、評価について予防医学の面から理解し、健康の保持増進、疾病予防に活かすための方策を学ぶ
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	1. 標準保健師講座別巻 疫学・保健統計学 第4版 医学書院、2025年
授業の形式／Classwork	
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/7(火)1時限] 【111講義室】	オリエンテーション(疫学と公衆衛生看護学) 疫学の概念と公衆衛生／【キーワード】疫学の定義、社会疫学、政策疫学、臨床疫学、健康格差、政策決定	教科書「第1章」「第7章」を読んで講義を受ける	【担当者】導入のみ地域・精神看護学松浦治代、健康政策医学・森田明美／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/14(火)1時限] 【111講義室】	疫学で用いる指標／【キーワード】曝露・危険因子、頻度、診断基準、有病率、罹患率、致命率、死亡率、相対危険、オッズ比、寄与危険、人口(集団)寄与危険	教科書「第2章集団の健康状態の把握」を読んで講義を受ける。	【担当者】健康政策医学・森田明美／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/21(火)1時限] 【111講義室】	疫学の方法／【キーワード】母集団と標本、記述疫学、分析疫学、生態学的研究、横断研究、症例対照研究、コホート研究、観察研究、介入研究、	教科書「第3章疫学的方法A～D」を読んで講義を受ける。	【担当者】健康政策医学・天野 宏紀／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
4[4/28(火)1時限] 【111講義室】	誤差と因果関係／【キーワード】誤差、精度、妥当性、偏り(バイアス)、交絡、因果関係(時間的關係、特異性と整合性、量反応関係)	教科書「第3章疫学的方法E～」を読んで講義を受ける。	【担当者】健康政策医学・天野 宏紀／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
5[5/12(火)1時限] 【111講義室】	疫学の紹介、看護における疫学、疫学調査の基礎となる保健統計指標／【キーワード】看護における疫学の活用、保健統計指標、調査	教科書「第1章疫学の概念」、を読んで講義を受ける 疫学調査の基礎となる保健統計について復習する	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
6[5/19(火)1時限] 【111講義室】	疾病の予防とスクリーニング／【キーワード】スクリーニングの目的と要件、有効性、信頼性、感度(敏感度)と特異度、陽性反応の度と陰性反応の度、偽陽性率と偽陰性率、受診動作特性曲線(ROC曲線)	教科書「第4章疾病の予防とスクリーニング」を読んで講義を受ける	【担当者】健康政策医学・増本 年男／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
7[5/26(火)1時限] 【111講義室】	疾病登録／【キーワード】がん登録、脳卒中登録、登録データの活用	がん登録、脳卒中登録、登録データの活用の実際について復習する	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
8[6/2(火)1時限] 【111講義室】	生活習慣の疫学／【キーワード】栄養・食生活、活動・運動、休息・睡眠、喫煙、歯・口腔環境の疫学、エコチル調査、	栄養・食生活、活動・運動、休息・睡眠、飲酒、喫煙、歯・口腔環境の疫学について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
9[6/9(火)1時限] 【111講義室】	主な疾患の疫学①感染症の疫学／【キーワード】感染症の基礎概念、主要な感染症、アウトブレイク発生時の調査	「感染症の基礎概念、主要な感染症、アウトブレイク発生時の調査」について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
10[6/16(火)1時限] 【111講義室】	主な疾患の疫学②ー循環器疾患・糖尿病の疫学ー／【キーワード】心疾患の疫学、心疾患の予防方法と対策、脳血管疾患の疫学、糖尿病の疫学 脳血管疾患の予防方法と対策	「心疾患の疫学、心疾患の予防方法と対策、脳血管疾患の疫学、脳血管疾患の予防方法と対策」について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
11[6/23(火)1時限] 【111講義室】	主な疾患の疫学③ーがんとの疫学ー／【キーワード】がんの疫学、がんの予防方法と対策、	「がんの疫学、がんの予防方法と対策、糖尿病の疫学、糖尿病の疫学と対策」について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
12[6/30(火)1時限] 【111講義室】	主な疾患の疫学④ー精神疾患の疫学、骨・関節疾患、難病の疫学ー／【キーワード】精神疾患の予防方法と対策、骨・関節疾患の疫学、骨・関節疾患の予防方法と対策、難病の疫学	「骨・関節疾患の疫学、骨・関節疾患の予防方法と対策、難病の疫学」について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
13[7/7(火)1時限] 【111講義室】	主な疾患の疫学⑤ー主な疾患の疫学⑤ー女性関連疾患、小児疾患の疫学『キーワード	女性関連疾患の疫学、女性関連疾患の予防方法と対策、小児疾患の疫学、小児疾患の予防方法と対策について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))
14[7/14(火)1時限] 【111講義室】	疫学の倫理、保健医療分野における情報の管理・活用／【キーワード】倫理、保健医療情報、個人情報保護法、倫理指針、インフォームド・コンセント、情報公開、倫理委員会	「保健医療情報、個人情報保護法、倫理指針、インフォームド・コンセント、情報公開、倫理委員会」について復習する。	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))

科目コード／Subject Code	M7100031
ナンバリング／Numbering	MXCLM2002
科目名／Subject Name	周産期医学
英文科目名／Subject English Name	Perinatal Medicine
担当教員／Teacher Name	鈴木 康江, 長田 郁夫, 宮原 史子, 野中 智生
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2, 3
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	金 1
単位区分／Unit Classification	選択または選択必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室／Department/Center and Room	鈴木 康江（母性・小児家族看護学） 宮原 史子（新生児科） 野中 智生（遺伝子診療科） 長田 郁夫（非常勤講師）
オフィスアワー／Office Hours	月曜～金曜：8：30-17：00 訪室前にメール（ysuzuki@tottori-u.ac.jp）をいただくと、確実です。
担当教員への連絡方法／Contact Details	鈴木康江（0859-38-6326、yszuki@tottori-u.ac.jp、アレスコ棟306号室）
授業の目的と概要／Course Description and Outline	【目的】 ①周産期の母子の健康について理解できる。 ②周産期医学における基礎知識の理解ができる。 【概要】 診療、助産、遺伝カウンセラーの臨床経験のある教員によりそれぞれの専門分野の講義を行う。 助産師国家試験の受験要件講義。
キーワード／Keywords	妊娠の成立、正常な妊娠から分娩・産褥期の経過、新生児の健康と正常な経過、妊娠期～産褥期に発症しやすい健康課題、出生前診断、遺伝カウンセリング
到達目標／Objectives	周産期の母体と胎児・新生児について、その生理機序と、疾病の病態・治療について述べることができる 1) 正常な妊娠期から産褥期までの経過を理解できる 2) 妊娠期から産褥期までのリスクについて理解し、予防・対策が理解できる 3) 受精から出生までの正常な経過を理解できる 4) 健康な新生児、出生後の生理的な変化について理解できる 5) 出生前診断、遺伝カウンセリングについて理解できる
他の科目との関連／Prerequisite	生命科学科、保健学科（看護学専攻、臨床検査学専攻）の合同科目。
教科書（テキスト）・参考書／Textbooks and Bibliography	指定なし。講義で資料配布またはmanabaで資料配布します。
授業の形式／Classwork	講義（オムニバス形式）
成績の評価方法及び基準／Assessment	定期試験100%
担当教員からのメッセージ／Message from the Teacher	講義資料をmanaba配信し、講義時にmanabaを使用しますので、タブレット、スマホ、PC等のいずれかを持参して下さい。 助産師国家試験の受験要件講義
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など）／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連／Educational Grand Design	・現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識） ・現代的教養（特定の専門分野に関する理解） ・現代的教養（論理的な課題探求と解決力） ・人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。 2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる。 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性／Relationship between the work experience and the course	医療現場の第一線で妊娠、分娩、新生児、先天疾病への支援経験のある医師、助産師、認定遺伝カウンセラーが専門分野に関する講義をする。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/3(金)1時限]【112講義室】	妊娠～妊娠経過（正常な経過）／【キーワード】妊娠の成立，妊娠経過	予習：妊娠の成立について 復習：プリントを参考に妊娠の成立と経過をまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
2[4/10(金)1時限]【112講義室】	遺伝性疾患、遺伝相談(1)／【キーワード】表現型、遺伝子型、遺伝子変異、遺伝形式、先天異常、家系図	予習：遺伝について高校生物を復習しておく 復習：遺伝性疾患にはどのようなものがあるか、プリントにそってまとめる	【担当者】遺伝子診療科・野中 智生／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
3[4/17(金)1時限]【112講義室】	遺伝性疾患、遺伝相談(2)／【キーワード】染色体異常症、単一遺伝子病、出生前診断、遺伝カウンセリング	予習：前回のプリントを見ておく。遺伝相談とはどのようなものか、調べておく 復習：出生前診断と遺伝相談についてまとめる	【担当者】遺伝子診療科・野中 智生／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
4[4/24(金)1時限]【112講義室】	新生児の特徴と疾病(1)／【キーワード】正期産児の特徴，経過，外界への適応，生理的黄疸，体重減少	予習：新生児の特徴について 復習：新生児についてプリントにそってまとめる	【担当者】新生児科・宮原史子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
5[5/1(金)1時限]【112講義室】	新生児の特徴と疾病(2)／【キーワード】早期産児、低出生体重児、新生児仮死、呼吸窮迫症候群、NICU，呼吸管理	予習：新生児の疾病について前回のものを見ておく 復習：新生児特有の疾患についてプリントにそってまとめる	【担当者】新生児科・宮原史子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
7[5/8(金)1時限]【112講義室】	分娩～産後（正常な経過）／【キーワード】分娩経過，産褥期経過	予習：分娩・産褥期について 復習：プリントを参考に正常な経過をまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
6[5/15(金)1時限]【112講義室】	母体の疾患と新生児疾患／【キーワード】内分泌疾患、母子感染（HBVなど），新生児スクリーニング	予習：母体の疾患と新生児疾患について 復習：母体と新生児との関連についてまとめる	【担当者】子育て長田こどもクリニック（非常勤講師）・長田 郁夫／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
8[5/22(金)1時限]【112講義室】	ハイリスク，妊娠期～産褥期の合併症／【キーワード】切迫流産，妊娠高血圧症候群，胎盤位置異常，産後うつ・マタニティブルー，乳腺炎	予習：妊娠期～産褥期各期に発生しやすい合併症について調べてみる 復習：各期にはどのような特徴があるのかまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・鈴木 康江 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）

科目コード／Subject Code	M7206100
ナンバリング／Numbering	MXCLM3001
科目名／Subject Name	老年医学
英文科目名／Subject English Name	Clinical Medicine (Geriatrics)
担当教員／Teacher Name	花島 律子, 岡野 淳一, 山崎 章, 渡辺 保裕, 加藤 克, 瀧川 洋史, 山口 耕介, 河瀬 真也, 松本 和久, 荻原 諒平
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2, 3
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	木 4
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	花島 律子（脳神経内科学）
オフィスアワー／Office Hours	
担当教員への連絡方法／Contact Details	脳神経内科学分野教室（0859-38-6757）
授業の目的と概要／Course Description and Outline	
キーワード／Keywords	高齢者, 健康長寿
到達目標／Objectives	高齢者の特徴と高齢者の疾患に多い疾患について理解する
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	1. エッセンシャル老年病学（医歯薬出版、小沢利男編、1998） 2. 老年医学テキスト改訂3版（メディカルビュー社、日本老年医学会編、2008）
授業の形式／Classwork	対面での講義
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験 100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[6/4(木)4時限] 【112講義室】	老年医学総論・消化器疾患／【キーワード】高齢者消化器疾患総論	高齢化社会・高齢者の特徴	【担当者】 萩原 諒平 (消化器・腎臓内科学)／対面
2[6/11(木)4時限] 【112講義室】	循環器・代謝性疾患／【キーワード】心血管系の老化、動脈硬化	健康寿命と平均寿命の違いを予習し、高齢者における循環器疾患の特徴を復習してください。	【担当者】 加藤 克 (循環器・内分泌代謝内科学)／対面
3[6/18(木)4時限] 【112講義室】	老年医学総論／【キーワード】高齢者、健康長寿	老化、高齢者の定義、評価法、高齢化社会の対策	【担当者】 花島 律子 (脳神経内科学)／対面
4[6/25(木)4時限] 【112講義室】	神経疾患／【キーワード】神経疾患	脳卒中、パーキンソン病、認知症の病態、診断、治療について	【担当者】 河瀬 真也 (脳神経内科学)／対面
5[7/2(木)4時限] 【112講義室】	循環器・代謝性疾患／【キーワード】高齢者の代謝、内分泌機能	高齢者の糖尿病の特徴や治療、内分泌疾患の特徴について学習すること	【担当者】 松本 和久 (高次集中治療部)／対面
6[7/9(木)4時限] 【112講義室】	呼吸器疾患／【キーワード】呼吸機能、慢性閉塞性肺疾患	授業で扱うテーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(1時間)	【担当者】 山崎 章 (呼吸器・膠原病内科学)／対面
7[7/16(木)4時限] 【112講義室】	高齢者に多い消化器疾患／【キーワード】高齢者消化器疾患各論	高齢者の消化器疾患の特徴	【担当者】 萩原 諒平 (消化器・腎臓内科学)／対面
8[7/23(木)4時限] 【112講義室】	呼吸器疾患／【キーワード】高齢者肺炎の特徴について	講義後に、講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノート等にまとめるなど、復習に励むこと。	【担当者】 山口 耕介 (呼吸器・膠原病内科学)／対面

科目コード／Subject Code	M7416008
ナンバリング／Numbering	MNNUR1002
科目名／Subject Name	母性看護学
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	藤田 小矢香, 鈴木 康江
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	木 3
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	アレスコ棟3階 母性・小児家族看護学講座
オフィスアワー／Office Hours	在室時は随時対応します。気軽に訪ねて下さい。メールをいただき日時を相談の上対応します。 (月曜～金曜：1～4限)
担当教員への連絡方法／Contact Details	鈴木康江(ysuzuki@tottori-u.ac.jp)
授業の目的と概要／Course Description and Outline	母性看護の対象および対象が抱える主な健康課題と看護のあり方について説明できる。
キーワード／Keywords	母性看護学、母性看護に関する主な理論、母性看護の基盤となる概念、母性看護の対象を取り巻く環境や社会の変遷、女性のライフサイクル
到達目標／Objectives	母性看護の対象について説明できる。母性看護の対象が抱える健康課題と看護について述べられる。リプロダクティブヘルス・ライツおよびセクシュアリティについて説明できる
他の科目との関連／Prerequisite	成育支援と看護、生涯発達看護実践過程演習、生活援助論演習Ⅰ・Ⅱ
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	新体系 看護学全書 母性看護学 母性看護学概論／ウィメンズヘルスと看護 第7版、メヂカルフレンド社、渡邊浩子他編
授業の形式／Classwork	講義（60％）、グループワーク・プレゼンテーション（40％）
成績の評価方法と基準 ／Assessment	課題提出物20%、小テスト10%、期末試験70% ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。なお遅刻や早退を繰り返し授業を受けない時間が30分以上になる場合は欠席として取り扱う。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	日頃から母性看護学に関連するトピックスやニュースに関心を寄せてみてください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	看護師・助産師として臨床看護（周産期・ウィメンズヘルス領域）の経験をもつ教員が母性看護学の講義を行う

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/2(木)3時限] 【111講義室】	母性看護の概念、母子保健統計	予習：キーワードについてテキスト該当頁（第1編）を熟読すること	【担当者】母性・小児家族看護学 藤田 小矢香
2[4/9(木)3時限] 【111講義室】	ライフサイクルと生殖機能（男女の生殖器の構造と機能、ヒトの発生と性分化、生殖機能の経年的変化）【キーワード】生殖器の構造と機能、ヒトの発生と性分化	予習：生殖器の構造と機能、ヒトの発生と性分化 復習：解剖図、などについて授業内容を整理してまとめる	【担当者】母性・小児家族看護学 鈴木 康江
3[4/16(木)3時限] 【111講義室】	女性の生涯における健康課題と母性看護① 【キーワー	予習：提示された課題に取り組みグループワークに向けた準備を行う	【担当者】母性・小児家族看護学 藤田 小矢香
4[4/23(木)3時限] 【111講義室】	妊娠・出産・子育ての課題への支援（母子保健）	予習：キーワードについてテキスト該当頁（第1編第4.5章）を熟読すること	【担当者】母性・小児家族看護学 藤田 小矢香
5[4/30(木)3時限] 【111講義室】	リプロダクティブヘルス・ライツに関する課題と看護の実際	予習：キーワードについてテキスト該当頁（第3編）を熟読すること 小テストにむけて復習しておくこと	【担当者】母性・小児家族看護学
6[5/14(木)3時限] 【111講義室】	女性の生涯における健康課題と母性看護② 【キーワー	予習：グループワークができるよう事前にテーマに沿って準備しておく 復習：課題やポイントを確認し	【担当者】母性・小児家族看護学
7[5/21(木)3時限] 【111講義室】	女性のライフサイクルにおける看護① 【キーワード】ライフサイクルと健康	予習：課題内容をプレゼンできるよう整理する	【担当者】母性・小児家族看護学
8[5/28(木)3時限] 【111講義室】	女性のライフサイクルにおける看護②	予習：課題内容をプレゼンできるよう整理する	【担当者】母性・小児家族看護学

科目コード／Subject Code	M7416009
ナンバリング／Numbering	MNNUR2001
科目名／Subject Name	小児看護学
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	山崎 歩, 金山 俊介
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	木 3
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	山崎 歩（母性・小児家族看護学）医学部保健学科アレスコ棟3F301号 金山俊介（母性・小児家族看護学）医学部保健学科アレスコ棟3F305号
オフィスアワー／Office Hours	山崎歩：木曜日の講義後の4限、5限、その他の日程も事前にメールで調整いただければ可能
担当教員への連絡方法／Contact Details	山崎歩： a.yamasaki@tottori-u.ac.jp 0859-38-6321 金山俊介： s-kanayama@tottori-u.ac.jp 0859-38-325
授業の目的と概要／Course Description and Outline	小児看護の基となる歴史的な背景や意義について知るとともに、子どもの権利について学び、子どもの権利を擁護する小児看護のあり方について考え、子どもを主体とした小児看護を修得できる。また、子どもを取り巻く社会や医療の現状と課題について知り、課題解決のための方策を考えることができる。同時に、小児看護の基礎となる子どもの成長発達について学び、子どもやその家族を理解することにより、成長を支援するとともに、課題解決のための看護実践を行えるようになることを目的としている。
キーワード／Keywords	子どもの権利、子どもの最善の利益、発達理論、成長・発達、家族支援、プレパレーション
到達目標／Objectives	1. 小児看護の基礎となる子どもの成長・発達について学び、成長を支援する看護実践を検討することができる。 2. 小児看護の理念、歴史と意義、子どもの権利について学び、子どもの権利を擁護する小児看護のあり方を考察することができる。 3. 子どもを取り巻く社会や医療の現状と課題について知り、課題解決のための方策を考えることができることができる。
他の科目との関連／Prerequisite	生活援助論演習Ⅱ、成育支援と看護、生涯発達看護実践課程演習
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書：系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児臨床看護学概論、小児臨床看護総論 医学書院、 小児看護技術、メヂカ出版、 参考書：写真でわかる小児看護技術アドバンス改訂第2版
授業の形式／Classwork	講義およびグループワーク、保育園見学
成績の評価方法と基準 ／Assessment	授業目標の到達度を定期試験（筆記試験）80%、課題20%で評価する
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	小児看護の基礎となる歴史的な背景や子どもを取り巻く法律・施策とともに子どもの成長・発達に関する知識を講義とグループワークで学んでいきます
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	保育所見学は、6つの小グループに分かれて各グループごとに指定日で実施する予定である。初回オリエンテーションでグループ配置、日程詳細を説明予定。 院内保育所見学日は、6/16, 23, 30, 及び、7/6, 7, 13, の4限（14:50～16:20）6回のうち1人1回の見学を予定。ただし、保育所の御都合に応じた日程の変更がある場合は、事前にお伝えします。 見学は、授業1回に相当します。 （※見学の配属日は、4月後半manabaでお知らせします。） 園内の感染症等の状況や保育所の都合により見学不可となった場合は、7月9日に講義を実施予定。
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	看護師としての実務経験のある教員が小児看護について講義し実技を指導する。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[6/4(木)3時限] 【111講義室】	オリエンテーション 小児看護とは、小児看護の歴史、子どもの権利／【キーワード】子どもの権利、子どもの最善の利益、小児看護	予習：WHOの健康の定義について調べてくる 復習：子どもの権利条約について概略をまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
2[6/11(木)3時限] 【111講義室】	小児看護と法律・施策 小児看護で用いられる概念・理論／【キーワード】愛着形成理論、ピアジェ認知発達理論、エリクソン自我発達理論、家族、家族発達理論	予習：地域での子育て支援施策を調べてくる 復習：小児医療の現状と課題について整理する	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
3[6/18(木)3時限] 【111講義室】	子どもの成長・発達の原則、発達評価 乳児期の子どもの成長・発達と看護／【キーワード】成長・発達の原理原則、形態的特徴、発達評価	予習：教科書の該当ページを読んでくる 復習：乳児期の形態的成長・発達の特徴を整理する	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
4[6/25(木)3時限] 【111講義室】	幼児期の子どもの成長・発達と看護／【キーワード】遊び、基本的生活習慣、しつけ、社会性、個人差	予習：幼児期の遊びについて教科書を読んでくる 復習：基本的生活習慣の獲得時期をまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
5[7/2(木)3時限] 【111講義室】	学童期の子どもの成長・発達と看護／【キーワード】健康課題、セルフケア、学校保健	予習：学童期に受けた保健指導について整理する 復習：現在の学童期の子どもの健康課題をまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
6[7/9(木)3時限] 【111講義室】	子どもを育む人的・環境的資源（院内保育所 見学）／【キーワード】子どもを取り巻く社会資源、人的・物的資源、制度、連携	予習：子どもを育む地域における社会資源を調べる 復習：見学での学びをレポートにまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
7[7/16(木)3時限] 【111講義室】	思春期の子どもの成長・発達と看護／【キーワード】第二性徴、思春期の健康課題、家族	予習：思春期の健康課題について調べる 復習：第二性徴についてまとめる	【担当者】母性・小児 家族看護学・山崎 歩 金山俊介 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
8[7/23(木)3時限] 【111講義室】	グループ発表：保育所見学での学びの共有 まとめ／【キーワード】児童福祉法、育児方法、子どもの生活	予習：保育所見学内容を講義での知識を基に整理する 復習：子どもを取り巻く社会・健康課題について整理する	【担当者】母性・小児 家族看護学・金山俊介 山崎歩 ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））

科目コード／Subject Code	M7410017
ナンバリング／Numbering	MNNUR2002
科目名／Subject Name	成人看護学
英文科目名／Subject English Name	Adult Nursing
担当教員／Teacher Name	谷村 千華,野口 佳美,大庭 桂子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	木 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	谷村千華：205研究室 大庭桂子：203研究室 野口佳美：208研究室
オフィスアワー／Office Hours	保健学科 アレスコ棟 2階 成人・老人看護学講座 谷村千華：205研究室 (水曜日12時～13時) 大庭桂子：203研究室 (月曜日12時～13時) 野口佳美：208研究室 (月曜日12時～13時)
担当教員への連絡方法／Contact Details	上記以外の時間帯でしたらメールでアポイントをとってください。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	ライフサイクルにおける成長・発達を考慮して成人期（青年期・壮年期・向老期）にある対象、あらゆる健康段階にある対象（終末期、回復期、慢性期、急性期など）に対して、看護するために必要な生活者の視点として、健康観の変化・動向、健康観に影響を及ぼす要因、保健・医療・福祉における動向と課題だけでなく、健康障害を生活習慣、職業、生活ストレス、余暇活動、更年期の視点を学ぶ。成人に有用な概念・理論を理解できる。
キーワード／Keywords	発達過程、健康段階からみた、青年期・壮年期・向老期の特徴、生活、労働、家族、ライフスタイル、青年期・壮年期・向老期に特徴的な健康問題・健康課題
到達目標／Objectives	成人期を対象とした看護が理解できる
他の科目との関連／Prerequisite	基礎分野の科目の単位を取っていること。成人看護学実習の基礎となる科目である
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書：成人看護学概論/成人保健 メヂカルフレンド社 参考書：国民衛生の動向
授業の形式／Classwork	講義・演習
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	成績評価は、定期試験80%，グループワークおよびmanabaの学びなど20%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	あらゆる健康段階にある成人期の対象を理解する科目ですので、頑張りましょう。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「能力」のうち、以下の項目に該当します。1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	成人期の対象者に対して理論を活用した看護および教育経験のある教員が専門分野に関する講義・演習を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/2(木)2時限]【111講義室】	1. 成人看護の対象である「成人」とは/成人を取り巻く社会環境と成人の生活	本科目の学習目標を理解する。教科書p1~97	【担当者】成人老人看護学・野口佳美／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
2[4/9(木)2時限]【122講義室】	2. 成人の健康の動向と保健・医療・福祉政策	本科目の学習目標を理解する。教科書p101~172	【担当者】成人老人看護学・野口佳美／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
3[4/16(木)2時限]【111講義室】	3. 健康障害をもつ成人にかかわる際の基本的な視点	本科目の学習目標を理解する。教科書p176~225を予習復習する。	【担当者】成人老人看護学・谷村千華／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
4[4/23(木)2時限]【111講義室】	4. 成人の健康状態に応じた看護（急性期・周術期）	本科目の学習目標を理解する。教科書p227~267	【担当者】成人老人看護学・野口佳美／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
5[4/30(木)2時限]【111講義室】	5. 地域・在宅への継続医療と看護	本科目の学習目標を理解する。	【担当者】成人老人看護学・大庭桂子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
6[5/14(木)1時限]【111講義室】	6. 成人の健康状態に応じた看護（回復期・慢性期）	本科目の学習目標を理解する。教科書p268~309を予習復習する。	【担当者】成人老人看護学・谷村千華／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
7[5/14(木)2時限]【111講義室】	7. 成人の健康状態に応じた看護（終末期）	本科目の学習目標を理解する。	【担当者】成人老人看護学・大庭桂子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
8[5/21(木)1時限]【111講義室】	8. 健康障害の段階別の看護の特徴（グループワーク・まとめ）	成人期にある対象、あらゆる健康段階にある対象の健康課題、目標、看護ケアのあり方、看護師に必要な能力について予習・復習する。	【担当者】成人老人看護学・谷村千華／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）

科目コード／Subject Code	M7410025
ナンバリング／Numbering	MNNUR3001
科目名／Subject Name	老年看護学
英文科目名／Subject English Name	Gerontological Nursing
担当教員／Teacher Name	三好 陽子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	水 1
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	三好 陽子（成人・老人看護学，202室）
オフィスアワー ．／Office Hours	水（2・3・4時限）
担当教員への連絡方法 ．／Contact Details	E-mail：miyoc.45@tottori-u.ac.jp ※メールで連絡する際は、件名に科目名、本文の学生番号、氏名を必ず記載すること
授業の目的と概要 ．／Course Description and Outline	老年看護学を学ぶにあたっての考え方の基本、老年看護と他の学問領域あるいは社会制度との関連を理解し、老年看護で学ぶべき内容の基本を理解する。そして、高齢者の身体的、心理精神的、社会的特徴と、それぞれの生きてきた生活史、時代とともに生じる社会の変化から高齢者を理解することを学び、高齢者の生き方を理解する。また、加齢や社会的役割などの変化がどのように生活に影響するのかを理解し、さまざまな健康レベルにおける看護援助のあり方、チームで関わることの必要性を学ぶ。
キーワード ．／Keywords	高齢者、前期高齢者、後期高齢者、加齢、老化、健康寿命、国際生活機能分類（ICF）、介護保険制度、社会資源、地域包括ケアシステム、エンドオブライフケア、エイジズム
到達目標 ．／Objectives	①高齢者の身体的・心理精神的・社会的特徴について説明できる ②高齢者の加齢変化と疾患や生活機能変化について理解し、それが生活にどのように影響しているのかを説明できる ③高齢者の生活史を社会変化と関連づけて説明できる。
他の科目との関連 ．／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	【指定教科書】 デジタル看護教科書ナーシンググラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害 第8版 メディカ出版、3,850円 マルチデバイス対応：40S（Windows版／Mac版／iOS版／Android版）／ブラウザ版 【参考書】 デジタル看護教科書ナーシンググラフィカ 老年看護学②高齢者看護実践 第7版 メディカ出版、税込4,070円 ※健康障害と看護および生活援助論演習Ⅱの指定教科書のため前期に老年看護学① および老年看護学②2冊購入が必要である。
授業の形式 ．／Classwork	予習・復習を前提に、スライド、映像、を含む講義(50%)と個人ワーク、協同・協調（グループワーク・ペアワーク）、ディスカッション、体験、小テスト、小レポート、コメントシートなどのアクティブラーニング（50%）
成績の評価方法と基準 ／Assessment	授業目標の到達度を定期試験80%、課題20%で評価する。 課題ごとに評価基準を提示する
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	本科目は電子教科書、視聴覚教材を利用した学習環境で授業を行います。教科書タイプは、デジタル版を指定しますが、相談により紙版の併用を許可します。 ※事前にVircityWave eBooksの会員登録が必要です（詳細は大学生協に問い合わせること）。 ※第1回授業までに電子教科書・教材配信サービスのビューワー「EDX UniText」へログイン(下記URL)し、教科書コンテンツの動作確認をしておいてください 各回の授業到達目標達成に必要な適正な量の課題を課します。 授業到達目標および教科書範囲、課題等、連絡事項は、eラーニングシステムmanabaから配信しますので、リマインダー設定を推奨します。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる

実務経験 /Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course	老年期の看護経験/教育経験のある教員が、その経験を活かし専門分野に関する講義を行う

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/1(水)1時限]【111講義室】	科目オリエンテーション 高齢者の理解①：高齢者とは、高齢者の特徴と理解／【キーワード】高齢者、前期高齢者、後期高齢者、加齢、老化、健康、生理的老化、人口の高齢化、健康寿命、国際生活機能分類（ICF）、その人らしさ	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
2[4/8(水)1時限]【111講義室】	高齢者の理解②：高齢者にとっての健康とは、高齢者とQOL／【キーワード】老年症候群、日常生活動作、老研式活動能力指標、フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドローム、廃用症候群、介護予防、QOL、エイジズム、ノーマライゼーション	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
3[4/15(水)1時限]【111講義室】	高齢者の理解③：加齢に伴う変化／【キーワード】身体機能の生理的変化、心理・精神機能の変化、社会的機能の変化	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
4[4/22(水)1時限]【111講義室】	高齢者をとりまく社会①：高齢者の生活と家族／【キーワード】家族サイクル、家族形態、家族介護者、一人暮らし高齢者、老老介護、認知介護	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
5[5/13(水)1時限]【111講義室】	高齢者をとりまく社会②：高齢者を支える制度・社会資源／【キーワード】社会資源、地域包括ケア、介護とテクノロジー	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
6[5/20(水)1時限]【111講義室】	高齢者をとりまく社会③：高齢者看護における倫理／【キーワード】意思決定、スティグマ、エイジズム、アドボカシー、虐待、身体拘束、成年後見制度、事前指示（アドバンスディレクティブ）、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）、エンド・オブ・ライフ・ケア	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
7[5/27(水)1時限]【111講義室】	地域包括ケアシステムと多様な生活の場における看護：高齢者の生活の場、地域包括ケア、家族への支援、多職種連携／【キーワード】地域包括ケア、介護保険施設、介護老人福祉施設、地域密着型サービス、デイサービス・デイケア	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
8[6/3(水)1時限]【111講義室】	高齢者看護の基本：高齢者看護の特性と諸理論／【キーワード】自尊心、エイジズム、高齢者看護に関わる諸理論	教科書の指定範囲を熟読し、指定した予習課題に取り組むこと。関連動画がある場合は視聴する。授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。（計1.5時間）	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））

科目コード／Subject Code	M7416012
ナンバリング／Numbering	
科目名／Subject Name	精神看護学
英文科目名／Subject English Name	Psychiatric Nursing
担当教員／Teacher Name	高間 さとみ, 安部 由紀, 松浦 治代
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	火 4
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	高間さとみ, 安部由紀, 松浦治代（地域・精神看護学）
オフィスアワー／Office Hours	授業終了後に声をかけてください。それ以外はお昼休憩の時間に対応が可能です。 実習等でイレギュラーな不在があるため、メールでアポイントのご連絡をいただくと安心です
担当教員への連絡方法／Contact Details	件名に科目名, 本文へ学生番号とお名前を必ず記載してください。 takama*tottori-u.ac.jp(*を@にしてください)
授業の目的と概要／Course Description and Outline	精神の健康や健康問題の概観について理解し, 対象のメンタルヘルスや生活, ライフサイクルの視点を踏まえた心の健康とリカバリーについて理解する。また, 対象やその家族の生活を支える看護援助, 制度, 連携, チームアプローチにおける看護の役割及び援助者のメンタルヘルスについての理解を深める。
キーワード／Keywords	心の機能・構造, 心の健康と防衛機制, ストレスと心の健康, こころの病気をもつ対象の理解
到達目標／Objectives	1. 精神医療保健福祉の現状及び歴史を踏まえ, 精神看護学の対象についての概観が理解できる 2. 精神看護に関するアドボカシー及び法規について説明できる 3. 精神看護及び精神科看護の対象を理解するための視点を説明することができる 4. 治療的コミュニケーションや関係性をケアに活かすための方法や視点を理解できる 5. 援助者のメンタルヘルスについて, リエゾン精神看護の視点を踏まえ, 理解できる
他の科目との関連／Prerequisite	すべての科目が関連していますが, 特に, 看護実践過程基盤演習, 心の病, メンタルヘルスと看護, 治療援助論演習Ⅰ, 健康学習と看護, 療養看護実践過程演習, 精神看護学実習と連動しています。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書: *蔵書数冊あり, 相談に応じて一時的な貸出は可 1. 系統看護学講座 精神看護の基礎 精神看護学Ⅰ (医学書院, 武井麻子他, 2023) 2. 系統看護学講座 精神看護の展開 精神看護学Ⅱ (医学書院, 武井麻子他, 2023) 参考文献: 1. 精神神経疾患ビジュアルブック (Gakken, 監修: 落合慈之2015) 2. 精神看護学ノート (医学書院, 武井麻子, 2005) 3. 精神看護学Ⅰ 精神保健・多職種のつながり 改訂第2版 (南江堂, 萱間真美他編, 2015) 4. 精神看護学Ⅱ 臨床で活かすケア 改訂第2版 (南江堂, 萱間真美他編, 2015)
授業の形式／Classwork	講義(アクティヴラーニングを含む)
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	・ 定期試験70%, 課題(レポートを含む)30%とし, 総合的に評価します。 ・ 講義の中で課題や提出物における特徴的な見解や誤解についての解説を行うことがあります。 ・ 課題や提出物における記載内容について, 共有したい内容を紹介することがあります。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	・ 連絡事項や課題等についてeラーニングシステムmanabaにて連絡することがあるため, 参照してください。 ・ こころのケアについての関心を寄せ, とともに学びを深めていきましょう。
授業計画 (コマ単位で記入できない科目: 卒業研究や実習など) ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養 (文化・社会・自然に関する幅広い知識) 現代的教養 (特定の専門分野に関する理解) 現代的教養 (論理的な課題探求と解決力) 現代的教養 (創造性に富む思考力) 人間力 (自律性に基づく実行力) 人間力 (多様な環境下での協働力) 人間力 (高い倫理観と市民としての社会性)

ディプロマ・ポリシーとの関連 /Diploma Policy	この科目は下記のDP1～4の到達を目指します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している 2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる 3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている *この科目は臨地実習の際に必要な看護実践能力「関係性形成能力（DP1）」「倫理的能力（DP1）」「健康課題解決能力（DP2）」「連携・協働能力（DP3）」「専門性追求能力（DP4）」を育てることを目指します。 DP1. 看護職者の役割と責務を理解し、豊かなコミュニケーション能力を身につけ、倫理的に行動することができる。 DP2. 看護の基礎となる人間と健康生活を理解し、人間、健康、環境、看護に関する専門的知識と技術の修得、さらに、あらゆる対象の健康生活のために科学的根拠に基づいて看護を実践する能力を有している。 DP3. 対象者の利益のために保健・医療・福祉をはじめ種々の関係者と連携・協働し、調整する能力を有している。 DP4. 看護学の発展のために、看護実践の中から課題を自律的に探求し、論理的・創造的に解決し続ける能力を有している。
実務経験 /Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 /Relationship between the work experience and the course	精神看護の臨床経験をもつ教員や看護師などの専門職者が専門分野に関する講義を行うとともに、当事者さんによる体験の語りやワークショップ、交流を活用します。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/7 (火)4時限] 【111講義室】	心の健康と発達／【キーワード】心の機能・構造, 心の健康と防衛機制, ストレスと心の健康	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))
2[4/14 (火)4時限] 【111講義室】	ライフサイクルと 精神保健(1)／【キーワード】心の発達, ストレスと危機, 危機介入, コーピング, トラウマ	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))
3[4/21 (火)4時限] 【111講義室】	ライフサイクルと 精神保健(2)／【キーワード】ライフサイクルと心の健康, リスクマネジメント, 自殺, ヤングケアラー	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))
4[4/28 (火)4時限] 【111講義室】	精神障害を病むということ(1)／【キーワード】精神障害の診断と分類, 精神症状, 障害を抱えての生活とリカバリー, 向精神薬の作用と生活, ストレングス 精神障害のイメージとスティグマ	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))
5[5/12 (火)4時限] 【4階地域・精神看護学実習室】	全体的存在の対象理解とかかわりというケア／【キーワード】地域生活, 社会的支援, 自立,	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ・安部由紀／あかり広場 当事者さんと職員さんのご登壇予定 (対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))。服装・靴ともに私服でOKです。
6[5/14 (木)4時限] 【111講義室】	精神保健医療の歴史と現状／【キーワード】入院形態 欧米及び日本における精神保健医療の歴史と現状, 精神保健福祉に関する法律, 当事者の語り	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・安部由紀・高間さとみ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))
7[5/21 (木)4時限] 【111講義室】	精神看護における治療的人間関係 援助関係／【キーワード】患者－看護師関係, 精神看護と家族, ケアの原則, ケアの方法, プロセスレコード	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))
8[6/2 (火)4時限] 【111講義室】	看護における感情と看護師のメンタルヘルス／【キーワード】感情労働としての看護, エモショナルリテラシー, リエゾン精神看護, アサーション	予習: 事前に講義のキーワードを確認し、教科書等の関連資料を熟読すること。 復習: 授業の概要・ポイント等を再確認し、知識の習得に努める。	【担当者】 地域・精神看護学・高間さとみ ／(対面可: 対面、対面不可: パター3遠隔(リアルタイム学習))

科目コード／Subject Code	M7416013
ナンバリング／Numbering	MNNUR2004
科目名／Subject Name	地域・在宅看護学
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	仁科 祐子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	水 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	仁科祐子（地域・精神看護学講座）
オフィスアワー /Office Hours	月曜日～金曜日 8:30～17:00
担当教員への連絡方法 /Contact Details	0859-38-6332, nishina@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline	本講義では看護の対象である人間（私たち）の生活と健康、それをとりまく地域、社会について考える。 看護の対象は病院に入院している患者ではなく、地域でその人らしく生活を営んでいる人々であることを強調する。 私たちがより健康的に生活し、最期まで自分らしく生きるために何ができるのか、個人レベル、家族レベル、地域レベルで考察する。
キーワード /Keywords	地域包括ケアシステム、介護保険制度、訪問看護のしくみ、生活と医療を統合する看護
到達目標 /Objectives	1. 地域・在宅で病や障がいとともに生きる人とその家族の健康と生活、支えるしくみについて説明できる。 2. 私たちが地域・在宅で最期まで自分らしく生きることについて、そのために必要なことについて、意見を述べるができる。
他の科目との関連 /Prerequisite	強く関連する科目： 2後 地域での暮らしと看護 3前 地域生活看護実践過程演習 3後 地域・在宅看護学実習 関連する科目： 公衆衛生看護学Ⅰ～Ⅳ、看護実践過程基盤実習：地域
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論Ⅰ 地域・在宅看護の基盤 医学書院
授業の形式 /Classwork	講義、グループ討議
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	定期試験80%（単位取得には定期試験において6割以上の得点が必須）、レポート20%（レポートの詳細は講義時に提示する）
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	本科目の目標達成には各回の講義前後にそれぞれ1時間程度の自己学習が必要です。 予習・復習内容を実施することに加え、書籍、インターネット等を活用し積極的に情報収集すること。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験 /Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	病棟経験、訪問看護師経験を有し、コミュニティナースングを実践する看護師が、地域での看護実践のやりがいや成果について、事例を交えて講義する。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1 [4/1(水)2限] 【111】	導入：地域・在宅看護がなぜ必要か／【キーワード】病院完結型医療から地域完結型医療へ、支える医療、生活の中にある医療、地域包括ケアシステム	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
2 [4/8(水)2限] 【111】	導入2：地域・在宅看護の対象は誰か／【キーワード】療養者、利用者、人間、人権、尊厳	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
3 [4/15(水)2限] 【111】	生活を支えるしくみ：介護保険制度／【キーワード】保険者、被保険者、介護認定、要介護度	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
4 [4/22(水)2限] 【111】	生活を支えるしくみ2：介護保険制度／【キーワード】介護給付、居宅介護サービス	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
5 [5/13(水)2限] 【111】	生活を支えるしくみ3：訪問看護／【キーワード】医療保険、介護保険、介護保険と医療保険の使い分け	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
6 [5/20(水)2限] 【111】	生活を支えるしくみ4：訪問看護／【キーワード】管理者、人員基準	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
7 [5/27(水)2限] 【111】	私たちは、地域で、最期まで、自分らしく生きることができるか？／【キーワード】エンドオブライフケア、緩和ケア、アドバンスケアプランニング	予：教科書該当ページをよく読む。復：疑問点等を調べ新しい知識を得る。	【担当者】地域・精神 看護学・仁科 祐子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
8 [6/3(水)2限] 【111】	特別講義：地域で看護しよう！／【キーワード】コミュニティナーシング	予：訪問看護やコミュニティナースについて調べる。復：疑問点等を調べる。ミニレポートあり。	【担当者】非常勤講師 青山（阪部）美千子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）

科目コード／Subject Code	M7416015
ナンバリング／Numbering	MNNUR3003
科目名／Subject Name	公衆衛生看護学Ⅱ
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	金田 由紀子, 松浦 治代, 兵頭 由季
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	水 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	金田由紀子（地域・精神看護学）405号室／松浦治代（地域・精神看護学）406号室／兵頭由季（地域・精神看護学）414号室
オフィスアワー／Office Hours	授業終了後に声をかけてください。それ以外は毎週月曜日16時～17時に対応します。
担当教員への連絡方法／Contact Details	金田：教員室（アレスコ棟 405号室） TEL：0859-38-6335 E-mail：yuha@tottori-u.ac.jp 松浦：教員室（アレスコ棟 406号室） TEL：0859-38-6336 E-mail：bmharu9@tottori-u.ac.jp 兵頭：教員室（アレスコ棟 414号室） TEL：0859-38-6337 E-mail：yuki_h@tottori-u.ac.jp オフィスアワー外の連絡は、メールで随時受け付けますが、オフ
授業の目的と概要／Course Description and Outline	母子、成人・老人、難病、障がい者等、対象別にそれぞれの主な健康課題、我が国の政策の概要を理解する。地域の特性に応じた保健行政施策、保健事業等、公衆衛生看護活動の方法、看護職の役割を学ぶ。
キーワード／Keywords	母子保健行政施策、母子保健事業、成人・老人保健施策、成人・老人保健事業、健康づくり、介護予防、障がい（児）者への行政施策、精神保健事業、難病患者支援、感染症対策、結核対策、予防接種
到達目標／Objectives	公衆衛生看護における対象別にみた課題と役割を理解し、説明できる。
他の科目との関連／Prerequisite	看護実践過程基盤実習：地域との関連科目 本科目受講の前に公衆衛生看護学Ⅰを受講すること
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	1. 公衆衛生看護学.jp 第6版データ更新版、鳩野洋子、神庭純子、インターメディカル、2026、参考書：国民衛生の動向2026/2025、厚生指針増刊、厚生労働統計協会、2025
授業の形式／Classwork	講義を中心とするが、一部、相互のやり取りを含む。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験100点
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	公衆衛生看護活動の具体的なイメージが掴みづらいと思いますが、この科目を通じて、対象別の看護活動を具体的に考えていきましょう。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	保健師業務に携わった経験を持つ教員が公衆衛生看護活動に活用する知識を指導する。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[6/10(水)2時限] 【 111講義室】	公衆衛生看護における母子保健の現状と課題について理解する。／【キーワード】母子保健施策の動向、乳幼児の成長発達と健康課題	予習：母子保健の現状と課題について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
2[6/17(水)2時限] 【 111講義室】	母子保健活動における保健師の役割と活動方法について理解する。／【キーワード】母子保健計画、母子健康手帳交付、新生児訪問、妊産婦・乳幼児健康診査、児童虐待防止への取組み	予習：母子保健活動における保健師の役割と活動方法について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
3[6/24(水)2時限] 【 111講義室】	公衆衛生看護における成人・高齢者保健の現状と課題について理解する。／【キーワード】成人、高齢者保健施策の動向、成人期、高齢期の健康課題、	予習：成人・高齢者保健の現状と課題について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
4[7/1(水)2時限] 【111講 義室】	成人保健福祉活動における保健師の役割と活動方法について理解する。／【キーワード】健康増進法、特定健康診査・保健指導、がん検診、健康日本21、データヘルス計画	予習：成人保健活動における保健師の役割と活動方法について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
5[7/8(水)2時限] 【 111講義室】	高齢者保健福祉活動における保健師の役割と活動方法について理解する。／【キーワード】老人保健法、高齢者の医療の確保に関する法律、介護保険制度、地域包括ケアシステム	予習：高齢者保健福祉活動における保健師の役割、活動方法について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
6[7/15(水)2時限] 【 111講義室】	公衆衛生看護における感染症対策の現状、課題について理解する。／【キーワード】感染症保健施策の動向、感染症法、サーベイランス、性感染症、結核、新興感染症	予習：感染症の変遷と感染症対策の現状、課題について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
7[7/22(水)2時限] 【 111講義室】	感染症対策における保健師の役割と活動方法について理解する。／【キーワード】結核対策、予防接種	予習：感染症対策における保健師の役割と活動方法について、事前に教科書を熟読しておくこと。復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
8[7/29(水)2時限] 【 111講義室】	障がい（児）者および難病患者の保健福祉活動における保健師の役割と活動方法、課題について理解する。／【キーワード】難病対策、ノーマライゼーション、障害者総合支援法、障害者基本計画、障害者自立支援法、精神保健福祉法、	予習：障がい（児）者および難病患者に対する保健福祉活動における保健師の役割と活動方法について、事前に教科書を熟読しておくこと。 復習：講義後も当日の概要・ポイントなどの復習に励むこと	【担当者】地域・精神看護学・松浦治代／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）

科目コード／Subject Code	M7416018
ナンバリング／Numbering	MNNUR2006
科目名／Subject Name	健康障害と看護
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	三好 陽子, 野口 佳美, 谷村 千華, 佐伯 由美, 長谷川 慶幸, 金山 俊介, 酒井 知恵子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	木 1, 木 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	谷村千華（成人・老人看護学205室） 三好 陽子（成人・老人看護学202室） 野口佳美（成人・老人看護学講座208研究室） 長谷川慶幸（成人・老人看護学講座213研究室） 佐伯由美（成人・老人看護学講座213研究室）
オフィスアワー ．／Office Hours	谷村千華（木曜日4時限、不在のこともあるので事前連絡をお願いします） 三好 陽子（木3・4時限） 野口佳美（月曜日12時～13時、その他応相談） 長谷川慶幸（月曜日12時～13時、その他応相談） 佐伯由美（月曜日12時～13時、その他応相談）
担当教員への連絡方法 ．／Contact Details	谷村千華（mail：chika01@tottori-u.ac.jp） 三好陽子（mail：miyoc.45@tottori-u.ac.jp） 野口佳美（mail：noguchi@tottori-u.ac.jp） 長谷川慶幸（mail：y-hasegawa@tottori-u.ac.jp） 佐伯由美（mail：pusuke@tottori-u.ac.jp） ※メールで連絡する際は、件名に科目名、本文の学生番号、氏名を必ず記載すること。
授業の目的と概要 ．／Course Description and Outline	ライフサイクルにおける様々な健康障害の超急性期・急性期・回復期・慢性期の健康障害の病態生理・症状が理解でき、それに対する看護が説明できる
キーワード ．／Keywords	健康障害、健康段階、発達段階
到達目標 ．／Objectives	1． ライフサイクルにおける発達課題と健康上の特徴を説明できる、 2． 発達段階に応じた患者の健康障害が対象の生活に与える影響について説明できる 3． 超急性期・急性期（周手術期・急変時含む）・慢性期・回復期にある対象に関する臨床的な判断のための看護アセスメントの視点について説明できる 4． さまざまな健康障害をもちながら生活する対象に必要な看護援助について説明できる
他の科目との関連 ．／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	【指定教科書】 谷村千華（成人看護学 慢性期看護 病気とともに生活する人を支える 改訂第4版、南江堂、鈴木久美ほか編、税込3,740円） 野口佳美（成人看護学 急性期看護Ⅰ 概論・周術期看護 改訂第4版、南江堂、税込3,300円、成人看護学 成人看護技術 改訂第3版、南江堂、税込3300円） 三好陽子（デジタル看護教科書ナーシンググラフィカ老年看護学②高齢者看護の実践 第7版、メディカ出版、税込3,663円、その他manabaコンテンツにアップする）、 長谷川慶幸（基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 看護実践のための援助技術、メディカ出版、税込み3740円、小児看護学Ⅰ 小児看護学概論・小児看護技術 子どもと家族を理解し力を引き出す 改定第4版、南江堂、税込み3960円） ※提示した授業の該当ページを事前に熟読してくるとともに、授業後は復習すること 【参考書】根拠が分かる症状別看護過程、南江堂、関口恵子（編集）、2016年、その他、適宜紹介する
授業の形式 ．／Classwork	予習・復習を前提に、スライド、映像を含む講義(50%)と協同・協調（グループワーク・ペアワーク）、ディスカッション、体験、小テスト、小レポート、コメントシートなどのアクティブラーニング（50%）
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験80%（マークシート方式で採点する） 授業で提示する課題20%（課題ごとに評価基準を提示する）
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	連絡事項・課題等は、eラーニングシステムmanabaを参照すること
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	

教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験 ／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	看護の臨床経験を持ち、臨地実習を担当している教員や附属病院のスペシャリストが小児・成人期・老年期における様々な健康障害の超急性期・急性期・慢性期・回復期・の看護について実習で活用できるよう講義する。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[6/4(木)1時限]【111講義室】	健康障害とは、健康段階・発達課題に応じた患者・家族の特徴、超急性期・急性期・慢性・安定維持・回復期看護にまつわる諸理論・概念	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
2[6/4(木)2時限]【111講義室】	慢性疾患を持つ患者の観察、臨床判断と看護(呼吸器・循環器系疾患)／【キーワード】COPD、拘束性肺疾患、心筋梗塞、セルフマネジメント	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
3[6/11(木)1時限]【111講義室】	慢性疾患を持つ患者の観察、臨床判断と看護(運動器・免疫系疾患・腎・代謝系)／【キーワード】関節リウマチ、腎不全、副腎皮質ステロイド、セルフマネジメント	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
4[6/11(木)2時限]【111講義室】	慢性疾患を持つ患者の観察、臨床判断と看護(消化器系・肝臓疾患)／【キーワード】胃がん、大腸がん、肝硬変、セルフマネジメント	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
5[6/18(木)1時限]【111講義室】	慢性疾患を持つ患者の観察、臨床判断と看護(血液疾患・悪性腫瘍性疾患)／【キーワード】悪性リンパ腫、白血病、HIV/AIDS、セルフマネジメント	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
6[6/18(木)2時限]【111講義室】	急性期看護概論、周手術期にある患者の特徴／【キーワード】健康障害、健康段階、危機理論、ストレス・コーピング、心理過程、急性期、クリティカルケア、周手術期看護、乳がん	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・野口 佳美／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
7[6/25(木)1時限]【111講義室】	手術侵襲と生体反応、臨床判断と看護／【キーワード】急性期、周術期看護、侵襲、生体反応、臨床判断、意思決定支援、ボディーイメージ、リスクアセスメント、乳がん、肺がん	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・野口 佳美／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
8[6/25(木)2時限]【111講義室】	周術期各期の看護の実際、観察の視点・術後合併症予防と術後合併症発症時の看護、臨床判断と看護／【キーワード】周術期看護、合併症、冠動脈バイパス術、肺切除術、胃切除術、子宮摘出術、人工股関節全置換術	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・野口 佳美／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
9[7/2(木)1時限]【111講義室】	周術期各期の看護の実際、周術期の患者の観察・臨床判断と看護 退院に向けた支援／【キーワード】胃がん、乳がん、子宮がん、継続看護、サインマネジメント、セルフマネジメント、自己効力感、アンドラゴジー	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・野口 佳美／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
10[7/2(木)2時限]【111講義室】	回復期リハビリテーションを受ける患者の観察、臨床判断と看護(脳卒中)／【キーワード】脳出血、脳梗塞、高次脳機能障害、リハビリテーション	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】看護部(非常勤講師)・中本 美先、成人・老人看護学・三好 陽子／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
11[7/9(木)1時限]【111講義室】	発達課題に応じた救急蘇生と危機的状況にある家族の心理的援助／【キーワード】一次救命処置、意識レベル	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・長谷川慶幸／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
12[7/16(木)1時限]【111講義室】	認知症高齢者の理解と看護／【キーワード】MCI、中核症状、BPSD、パーソンセンタード・ケア、ユマニチュード、社会的サポート	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
13[7/16(木)2時限]【111講義室】	さまざまな健康障害をもちながら生活する対象に必要な看護援助(薬物療法を受ける患者の観察と看護)／【キーワード】薬物動態、有害反応、ポリファーマシー、処方カスケード、コンプライアンス、アドヒアランス、コンコーダンス	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・三好 陽子／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))
14[7/23(木)1時限]【111講義室/成人・老人看護学実習室】	事例を用いた看護援助の実際／【キーワード】バーチャルリアリティ(VR)・シミュレーション(シチュエーション・ベースド・トレーニング)	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華、三好 陽子、野口 佳美、長谷川慶幸、佐伯由美／(対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習))

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
15[7/23(木)2時限] 【111講義室/成人・老人看護学実習室】	事例を用いた看護援助の実際／【キーワード】バーチャルリアリティ (VR) ・シミュレーション (シチュエーション・ベースド・トレーニング)	到達目標達成に必要な予習・復習課題をeラーニングシステムmanabaに提示する。(計1.5時間)	【担当者】成人・老人看護学・谷村 千華、三好 陽子、野口 佳美、長谷川慶幸、佐伯由美 ／(対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習))

科目コード／Subject Code	M7416034
ナンバリング／Numbering	MNNUR2301
科目名／Subject Name	ヘルスプロモーション実習
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	宮本 まゆみ, 深田 美香, 元井 希, 南前 直都, 坂根 可奈子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	月 3, 月 4
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	基礎看護学・宮本まゆみ（103号室）、深田美香（106号室）、坂根可奈子（104号室）、元井希（107号室）、南前直都（114号室）
オフィスアワー／Office Hours	宮本まゆみ・水曜日2時限 その他、事前にメールで連絡いただければ調整します。
担当教員への連絡方法／Contact Details	宮本まゆみ E-mail: mmiyamot@tottori-u.ac.jp へ連絡してください。 件名に「科目名」、本文に「学生番号・氏名」を必ず記載してください。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	地域で生活する人々の生涯の健康・生活を支える仕組みの理解を深める。人々の健康状態や生活状況に応じて提供される対象者中心の包括的な支援を理解する。 1. 地域で生活する人々（個人、家族、集団、コミュニティ）の多様な健康状態に応じた保健医療福祉サービスを知る 2. 人々の健康状態や生活状況に応じて、その人らしく生活するために必要な保険医療福祉サービスの連携協働について考える
キーワード／Keywords	個人、家族、集団、コミュニティ、健康、生活、保健医療福祉サービス、包括的支援、連携協働
到達目標／Objectives	1. 地域で生活する人々の健康状態と生活状態の特徴について述べることができる 2. 療養生活を支える医療提供の仕組みと医療提供の実際について説明できる 3. 多様な健康状態にある人々の健康維持・増進等のための具体的支援について説明できる 4. その人らしく生活するために必要な支援について自身の意見を述べることができる
他の科目との関連／Prerequisite	1年次の基礎看護学、公衆衛生看護学Ⅰ、健康生活支援実習で学んだ内容を活用しながら実習を進めます。また、多様な生活の場、あらゆる健康状態・発達段階の方々について学ぶため、2年次前期で履修する科目とリンクさせながら実習すると理解が深まります。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	指定教科書はない。授業内容に合わせて適宜紹介する。
授業の形式／Classwork	グループワーク、鳥取大学医学部附属病院および学外施設での実習、学内カンファレンス
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	実習目標の達成度について、実習内容（実習記録30%、最終レポート70%）により評価する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	看護は「いつでも、どこでも、誰にでも、切れ目なく」提供されるサービスです。病院や施設、そして地域で暮らす人々の生活や、その生活を支えるシステムについて学びましょう。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	実習要項を参照
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	看護実践に携わった経験をもつ教員が、専門分野に関する実習を指導する。

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[5/11(月)3時限] 【 111講義室、ATU1～10】	科目オリエンテーション 施設別オリエンテーション (1)	実習要項を熟読し、実習目標、実習内容、実習方法を理解する。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
2[5/11(月)4時限] 【 111講義室、ATU1～10】	地域で生活する人々の健康状態と生活状況の特徴 多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されている支援 施設見学の計画立案	米子市で生活している多様な健康状態・生活状況の特徴、施策について理解を深める。保健医療福祉の制度の仕組み、サービスの概要について基礎的な知識についてノート等にまとめる。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
3[5/18(月)3時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (1) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (1)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
4[5/18(月)4時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (2) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (2)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
5[5/18(月)5時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (3) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (3)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
6[5/25(月)3時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (4) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (4)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希
7[5/25(月)4時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (5) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (5)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希
8[5/25(月)5時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (6) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (6)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希
9[6/8(月)3時限] 【111講 義室、ATU1～10】	学習内容のグループ内共有・カンファレンス (1) 多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援 (1) 施設別オリエンテーション (2)	グループで実習経験を共有し、人々の健康状態や生活状況に応じて、その人らしく生活するために必要な支援について考えたことをノート等にまとめる (1)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、坂根 可奈子、 元井 希、南前 直都
10[6/15(月)3時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (7) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (7)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
11[6/15(月)4時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (8) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (8)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
12[6/15(月)5時限] 【 111講義室、ATU1～10】	多様な健康状態や生活状況にある人々へ提供されているサービスの実際 (9) (施設実習：附属病院、健診・検診、在宅・訪問看護)	実習経験を振り返り、地域で生活する人々の健康・生活を支える仕組みについて理解を深める。多様な健康状態や生活状況にある人々の健康への支援について考えたことを実習記録に整理する (9)。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
13[6/22(月)3時限] 【 111講義室、ATU1～10】	学習内容のまとめ・カンファレンス 地域で生活する人々の生涯の健康・生活を支える	地域で生活する人々の生涯の健康・生活を支える仕組みの理解を深める。人々の健康状態や生活状況に応じて提供される対象者中心の包括的な支援について考えたことをノート等にまとめる。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
14[6/29(月)3時限] 【 111講義室、ATU1～10】	学習内容の全体共有(1)	実習を通して学んだことを発表し、全体の学びを共有する。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都
15[6/29(月)4時限] 【 111講義室、ATU1～10】	学習内容の全体共有(2)	実習を通して学んだことを整理し、レポートにまとめる。	【担当者】基礎看護学・ 宮本 まゆみ、深田 美香、 坂根 可奈子、元井 希、 南前 直都

科目コード／Subject Code	M7416035
ナンバリング／Numbering	MNNUR1302
科目名／Subject Name	看護実践過程基盤実習：個人
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	深田 美香, 野口 佳美, 大庭 桂子, 元井 希, 南前 直都, 兵頭 由季, 宮本 まゆみ, 坂根 可奈子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	他
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	深田美香（基礎看護学）アレスコ棟1階106教員室
オフィスアワー ．／Office Hours	実習期間中の実習終了後18時まで
担当教員への連絡方法 ．／Contact Details	教員室TEL:0859-38-6306 E-mail:mikafkd@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要 ．／Course Description and Outline	対象者との人間関係を形成しながら、看護の原基形態にそって看護を実践する。対象者を統合された全体的存在である生活者として理解し、対象者が目指す健康を共有し、対象者に” 価値ある変化 ” をもたらす看護について、実践を通して理解する。
キーワード ．／Keywords	生活者、統合された全体的存在、援助的人間関係、健康、価値ある変化
到達目標 ．／Objectives	1. 統合された全体的な存在としての対象者について言語化することができる。 2. 援助的人間関係の形成に及ぼす自己のあり方を内省することができる。 3. 対象者が目指す健康を共有し、対象者に” 価値ある変化 ” をもたらす看護について、実践を通して思考することができる
他の科目との関連 ．／Prerequisite	基礎看護学、健康生活支援実習、ヘルスプロモーション実習、看護実践過程基盤実習：地域で学んだ事項、その他2年生前期までに履修した科目の学習内容を活用し、実習をすすめる。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	適宜紹介する
授業の形式 ．／Classwork	鳥取大学医学部附属病院での実習、学内カンファレンス
成績の評価方法と基準 ／Assessment	実習目標の達成度50点（関係性形成能力10点、健康課題解決能力16点、倫理的対応能力8点、専門性追求能力8点、連携・協働能力8点）、レポート50点により評価する。評価の視点、配点基準は実習要項に示す。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	患者を受け持ちながらダイナミックな看護のプロセスについて体験を通して学びます。看護であること、看護でないことを考えながら、看護の価値を主体的に学びましょう。 看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない。麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘の抗体価の確認あるいはワクチン接種が終了していないと受講できない。

授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	授業内容： 1. 対象者の思いや考えを理解（しようと）し、その理解に基づいて意思疎通を図り、人間関係を形成する。 2. 意思疎通を重ねつつ援助する過程を通して信頼関係が形成されることを理解し、援助的人間関係の形成に及ぼす自己のあり方を内省する。 3. 目的をもって対象者に必要な観察を行う。 4. 観察した結果を活用しながら看護の原基形態にそって看護行為を実施する。 5. 実施した看護行為について評価する。 6. 対象者を統合された全体的な存在として理解（しようと）する。 7. 統合された全体的な存在としての対象者が目指す方向性（対象者が目指そうとする姿）を捉え（ようとす）る。 8. 「対象者にとっての健康」を支援する看護について、実習経験から自己の考えを述べる。 予習・復習内容： 実習体験を言語化する。 経験した事象を意味づけ（対象者にとってどのような意味があるのか、看護者である私にとってどのような意味があるのか）ながら、看護であること、看護でないことについて熟考する。 ①対象者との援助的人間関係の形成、 ②対象者が必要としている看護行為の実施、 ③統合された全体的な存在としての対象者の理解が相互補完的に関連しながら、看護が成立することを、自己の経験から学んだことを整理する。 対象者にとっての”価値ある変化”とは何か思考し、自己の考えを整理する。 実習時間：開始8時30分（実習病棟により変更あり） 終了17時
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、 3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 ／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	看護実践に携わった経験をもつ教員が実習を指導する

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1～3	実習要項参照1	予習・復習 実習要項参照1	9月7日（月）
4～7	実習要項参照2	予習・復習 実習要項参照2	9月8日（火）
8～11	実習要項参照3	予習・復習 実習要項参照3	9月9日（水）
12～15	実習要項参照4	予習・復習 実習要項参照4	9月10日（木）
16～19	実習要項参照5	予習・復習 実習要項参照5	9月11日（金）
20～23	実習要項参照6	予習・復習 実習要項参照6	9月14日（月）
24～27	実習要項参照7	予習・復習 実習要項参照7	9月15日（火）
28～30	実習要項参照8	予習・復習 実習要項参照8	9月16日（水）

科目コード／Subject Code	M7416036
ナンバリング／Numbering	MNNUR3301
科目名／Subject Name	看護実践過程基盤実習：地域
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	金田 由紀子, 雑賀 倫子, 安部 由紀, 仁科 祐子, 松浦 治代, 高間 さとみ, 兵頭 由季
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	専門科目
曜日・時限／Week・Hour	金 3, 金 4
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	金田由紀子（地域・精神看護学）/松浦治代（地域・精神看護学）/仁科祐子（地域・精神看護学）/高間さとみ（地域・精神看護学）/雑賀倫子（地域・精神看護学）/安部由紀（地域・精神看護学）/兵頭由季（地域・精神看護学）
オフィスアワー／Office Hours	授業終了後に声をかけてください。それ以外は毎週月曜日16時～17時に対応します。
担当教員への連絡方法／Contact Details	金田：教員室（アレスコ棟 405号室） TEL：0859-38-6335 E-mail：yuha@tottori-u.ac.jp 松浦：教員室（アレスコ棟 406号室） TEL：0859-38-6336 E-mail：bmharu9@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	共通の特徴を持つ複数の対象者や集団・地域が抱える健康問題に対し、根拠に基づいた看護を実践する過程を理解する。複数の対象者の生活者としての共通性や相違性を理解したうえで、共通の健康課題を抽出し、対象者、集団・地域にそれぞれ価値ある変化をもたらす看護についての実践を通じて理解する。
キーワード／Keywords	看護の対象（集団、地域）、コミュニティ・アズ・パートナー・モデル、地域診断、地区踏査、地区視診、エスノグラフィー、グループインタビュー、フィールドワーク、KJ法
到達目標／Objectives	1. 共通の特徴を持つ複数の対象者や集団・地域が抱える健康課題に対し、根拠に基づいた看護を実践する過程について説明することができる、2. 複数の対象者や集団・地域が抱える健康課題とその解決には、地域の医療や介護等の社会資源の充足状況にのみならず、物理的・社会的環境など、様々な影響を受けることを説明することができる、3. 複数の対象者の生活者としての共通性や相違性を理解したうえで、共通の健康課題を抽出し、対象者、集団・地域にそれぞれ価値ある変化をもたらす看護について思考することができる
他の科目との関連／Prerequisite	健康生活支援実習、ヘルスプロモーション実習、看護実践過程基盤実習：個人との関連科目 本科目受講の前に公衆衛生看護学Ⅰを受講すること
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	1. 公衆衛生看護学 j p 第5版、荒賀直子、インターメディカル、2025、標準保健師講座別巻 疫学・保健統計学 第4版、医学書院、2025年 参考書：1. 地域看護診断 第2版、東京大学出版会、金川克子、2011年、2. コミュニティアズパートナー、第2版、医学書院、エリザベールT.アンダーソン等編・金川克子他訳、2007年、3. 国民衛生の動向2026/2025、厚生労働省、厚生労働統計協会、2025、4. 発想法、中公新書、川喜田二郎、5. 続・発想法、中公新書、川喜田二郎、6. グループインタビュー法、医歯薬出版株式会社、安梅勅江、2001年
授業の形式／Classwork	実習科目のため、現地（米子市内）でのフィールドワーク（地区視診・インタビュー）に出向く。フィールドワークの前にオリエンテーション（講義）を入れ、前後に準備とまとめのグループワークを行う。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	ミニレポート（モデル地区の既存の資料の活用からの学び10点、地区視診を実施したことの学び10点、インタビューを実施したことの学び10点）、課題（地区視診ガイドライン、インタビュー逐語録等）10点、実習参画度10点、最終レポート50点（テーマ、評価基準は別途説明する）
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	米子市内で現地実習予定しています。現地への移動は公共交通機関利用のため、交通費の個人負担（1,200円前後）があります。詳細は初日に配布する実習要項参照してください。 現地に赴いてのフィールドワークでは、皆さんの5感をしっかり使いましょう。また、住民の方々との交流も楽しみな
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）

ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 ／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	保健師業務に携わった経験のある教員が、専門分野に関する指導を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[5/1(金)3時限]【111講義室】	オリエンテーション：看護実践過程基盤実習：地域について【キーワード】看護の対象（集団、地域）、コミュニティ・アズ・パートナー・モデル、地域診断、地区踏査、エスノグラフィー、インタビュー	テキスト、実習要項を精読する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
2[5/1(金)4時限]【111講義室】	1.既存の資料の活用：モデル地区の人口動態、健康指標（主要死因・要介護の原因疾患）の把握【キーワード】人口動態統計、尺度化、比較	予習：配布したモデル地区の人口動態・動態のデータを確認しておく。Google map等で米子市の位置・範囲を確認しておく 復習：分析（グラフ化等）を行い提出する	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
3[5/8(金)3時限]【111講義室】	1.既存の資料の活用：モデル地区の人口動態、健康指標の把握【キーワード】人口動態統計、尺度化、比較	予習：配布したモデル地区の人口動態・動態、健康指標のデータを確認しておく ①。復習：分析（グラフ化等）を行い提出する（グループで提出）①。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
4[5/8(金)4時限]【111講義室】	1.既存の資料の活用：モデル地区の人口動態、健康指標の把握【キーワード】人口動態統計、比較、推論、分析	予習：Google map等で地区視診する地域の場所・範囲を確認しておく。米子市第8期高齢者保健福祉計画を読み、担当地区の高齢者の健康上の課題の特徴をまとめておく。 復習：担当地区の健康指標等で重要と思われる点をPPTにまとめ発表の準備をする。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
5[5/15(金)3時限]【111講義室】	1.既存の資料の活用：モデル地区の人口動態、健康指標のまとめと発表【キーワード】人口動態統計、比較、推論、分析	予習：担当地区の健康指標等で重要と思われる点をPPTにまとめ発表の準備をする。 復習：米子市全体、他地区と比較し、担当地区の健康課題を確認する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
6[5/15(金)4時限]【111講義室】	2.地区視診：地区視診実施に向けた計画立案作成【キーワード】地区踏査、地区視診、マッピング	予習：Googlemap等で、担当地区について調べる。実際に乗車する公共交通機関の時刻や運賃、乗降者するバス停や駅について確認し、会場までの経路を把握しておく。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
7・8[5/22(金)3・4時限：予備5/29(金)3・4時限]【111講義室】	2.地区視診：地区視診（フィールドワーク）の実施 11地区【キーワード】質的情報の要約、地区視診ガイドライン	予習：担当地区への具体的な行き方について、グループメンバーと共有し、服装、持ち物などの最終確認をしておく。 復習：地区視診の結果をガイドに基づき、まとめる。Googlemap等を用いて、実際に移動した範囲や経路などに	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
9[6/10(水)3時限]【111講義室】	2.地区視診：地区視診の発表とまとめ【キーワード】質的情報の要約、地区視診ガイドライン	予習：地区視診のまとめをグループで共有し、発表資料を作成する。 復習：実習先の地区と他地区を比較し、地区の特徴について、まとめる	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
10[6/10(水)4時限]【111講義室】	3.インタビュー：グループインタビュー法について・インタビューに向けての計画立案作成・インタビューに向けてロールプレイ【キーワード】質的データ、地区踏査、インタビュー、グループインタビュー法、KJ法	予習：人口動態、健康指標、地区視診のまとめをもとにインタビュー項目を考えておく 復習：インタビューガイドを清書する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
11・12[6/12(金)・6/17(水)・6/19(金)]いずれかの3・4時限【111講義室】	3.インタビュー：住民リーダーへのインタビューの実施 ①暮らしている地区の特徴、課題、誇り ②実施している住民活動の内容や思い、今後の展望 ・保健師へのインタビューの実施 ①担当地区の特徴、課題、社会資源、強み（②地区の住民の方々との協働の実際と協働する上で大切にしていること） ・インタビューで得た情報の整理【キーワード】	予習：人口動態、健康指標、地区視診のまとめをもとにインタビュー項目を考えておく 復習：インタビューガイドを清書する。	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季・仁科祐子・高間さとみ・雑賀倫子・安部由紀／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）
13[6/26(金)3時限]【111講義室】	3.インタビュー：インタビューで得た情報の統合の方法について（KJ法）／KJ法の実施①ラベルづくりとグループ編成【キーワード】発想法、KJ法	予習：インタビューでまとめたものをグループで共有しておく 復習：KJ法を通じ、得られた情報を統合し、分析する手法であることをおさえ、編成したグループに表札をつける	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パートナー3遠隔(リアルタイム学習)）

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
14 [6/26 (金) 4時限] 【111講義室】	3. インタビュー：インタビューで得た情報の統合 (KJ法の実施) KJ法の実施①ラベルづくりとグループ編成／【キーワード】発想法、KJ法【キーワード】発想法、KJ法	予習：インタビューでまとめたものをグループで共有しておく 復習：KJ法を通じ、得られた情報を統合し、分析する手法であることをおさえ、編成したグループに表札をつける	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
15 [7/3 (金) 3時限] 【111講義室】	3. インタビュー：統合した結果の発表と共有／【キーワード】発想法、KJ法、ポスターセッション	予習：編集したグループに表札をつけたものをグループメンバーと共有する 復習：できあがった図解をもとに文章化して発表した原稿をもとに考察する	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
16 [7/3 (金) 4時限] 【111講義室】	まとめのカンファレンス／【キーワード】集団、地域の健康課題、影響要因、看護支援のあり方	予習：実習を通じて、到達目標に照らし、学びをまとめる 復習：他グループの発表を聞いたうえで、本実習の目標の到達度を確認する	【担当者】地域・精神看護学・金田由紀子・松浦治代・兵頭由季／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）

科目コード／Subject Code	M7414117
ナンバリング／Numbering	MNNUR2009
科目名／Subject Name	リプロダクティブヘルスケア論
英文科目名／Subject English Name	Theories of Reproductive Health Care
担当教員／Teacher Name	大島 麻美, 鈴木 康江, 金山 俊介
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	水 3
単位区分／Unit Classification	選択
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	大島 麻美（母性・小児家族看護学314号室） 鈴木 康江（母性・小児家族看護学306号室） 金山俊介（母性・小児家族看護学305号室）
オフィスアワー／Office Hours	大島麻美（母性・小児家族看護学）：在室時いつでも可またはメールで連絡をお願いします。 鈴木康江（母性・小児家族看護学）：在室時いつでも可またはメールで連絡をお願いします。 金山俊介（母性・小児家族看護学）：在室時いつでも可またはメールで連絡をお願いします。
担当教員への連絡方法／Contact Details	大島麻美（母性・小児家族看護学）：asami-o@tottori-u.ac.jp 鈴木康江（母性・小児家族看護学）：ysuzuki@tottori-u.ac.jp 金山俊介（母性・小児家族看護学）：s-kanayama@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	小児期から更年期・老年期の人の一生にかかる性と生殖に関する基礎知識及び、保健指導の方法について学び、性と生殖の健康に係る様々な現状や課題についてのディスカッションを通して、自身の考えを深め、看護職としての支援方法を考察できることを目指す。また、コミュニケーションスキル、カウンセリングスキルについて演習し、セクシュアリティに係る相談、カウンセリング技法を実践できるようにすることを旨とする。
キーワード／Keywords	リプロダクティブヘルス、包括的セクシュアリティ教育
到達目標／Objectives	リプロダクティブヘルスに関する現状と課題について理解できる 1)リプロダクティブヘルスに関する基礎知識を理解できる。 2)リプロダクティブヘルスの現状と課題について理解できる 3)リプロダクティブヘルスに関する支援方法について理解できる
他の科目との関連／Prerequisite	助産師国家試験の受験要件講義
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	参考書；母性看護学教科書、基礎助産学（2）母子の基礎科学 第6版（医学書院）、基礎助産学（3）母子の基礎科学 第6版（医学書院）、基礎助産学（4）母子の心理・社会学 第5版（医学書院）、【改訂版】国際セクシュアリティ教育ガイダンス（明石書店）、入門人体解剖学 改訂第6版（南江堂）、解剖生理学 第11版（系統看護学講座-専門基礎分野、医学書院）、その他講義の中で紹介します。
授業の形式／Classwork	講義・演習（グループワーク、健康教育の計画等）
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	授業目標の到達度を、課題60%、期末試験40%で評価する。 課題；授業後課題30%、演習課題30%（リプロダクティブヘルスに関する知識のまとめ、発表の評価）
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	「助産師国家試験の受験要件講義」です。 助産コースを希望される方/検討中の方は必須講義ですので、必ず受講してください。また、助産コースを希望されない方も受講可能ですので、講義内容に興味のある方は受講してください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有

実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	小児期、周産期、成人～老年期における臨床経験、地域における思春期保健に係る活動経験のある 教員が、その経験を活かして、専門分野に関する指導をします。
--	---

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/1(水)3時限]【111講義室】	リプロダクティブヘルスの現状と課題／【キーワード】リプロダクティブヘルス、プレコンセプションケア、リプロダクティブヘルスに関する解剖整理等の基礎知識	予習：授業のキーワードについて、調べ学習を行う。また、生殖器の解剖生理、発生について既習内容を復習してくる。復習：授業内容について整理する。	【担当者】母性・小児家族看護学・大島 麻美 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
2[4/8(水)3時限]【111講義室】	思春期保健の現状と課題／【キーワード】思春期のリプロダクティブヘルス、セクシュアリティに関する支援、学童期・思春期の性教育、包括的セクシュアリティ教育	予習：授業のキーワードについて、調べ学習を行う。復習：授業内容について整理する。	【担当者】母性・小児家族看護学・大島 麻美 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
3[4/15(水)3時限]【111講義室】	思春期の性の特徴：乳幼児～学童期のリプロダクティブヘルスの支援／【キーワード】乳幼児期・学童期のリプロダクティブヘルス、セクシュアリティ、小児看護でのリプロダクティブ・ヘルスケア	予習：授業のキーワードについて、調べ学習を行う。復習：授業内容について整理する。	【担当者】母性・小児家族看護学・金山 俊介 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
4[4/22(水)3時限]【111講義室】	プレコンセプションケアの実際／【キーワード】リプロダクティブヘルス・ライフツ、プレコンセプションケア、ライフプラン、妊孕性、妊娠・出産、性感染症、デートDV、性的同意、発達課題	予習：リプロダクティブヘルスに関する支援内容・方法について調べ学習を行う。	【担当者】母性・小児家族看護学・大島 麻美 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
5[5/13(水)3時限]【111講義室】	青年期～老年期のリプロダクティブヘルスの支援／【キーワード】青年期・老年期のリプロダクティブヘルス、セクシュアリティに関する支援	予習：授業のキーワードについて、調べ学習を行う。復習：授業内容について整理する。	【担当者】母性・小児家族看護学・大島 麻美 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
6[5/20(水)3時限]【111講義室】	ジェンダーとセクシュアリティ／【キーワード】セクシュアリティ、ジェンダー、LGBTQs（セクシュアルマイノリティ）、カミングアウト、アウティング、セクシュアリティに関する他職種との連携	予習：授業のキーワードに関する様々な言葉について、語句の意味について調べ学習を行う。復習：医療におけるセクシュアリティについて整理する。	【担当者】母性・小児家族看護学・大島 麻美 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
7[5/27(水)3時限]【111講義室】	リプロダクティブヘルスの支援の実施／【キーワード】乳幼児期・学童期・思春期・青年期・成人期・老年期のリプロダクティブヘルスケア、セクシュアリティに関する支援	予習：授業内で提示する課題について、調べ学習を行う。復習：リプロダクティブヘルスに関する支援内容・方法について実践準備・練習を行う。	【担当者】母性・小児家族看護学・大島 麻美 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
8[6/3(水)3時限]【111講義室】	リプロダクティブヘルスの支援の実施／【キーワード】乳幼児期・学童期・思春期・青年期・成人期・老年期のリプロダクティブヘルスケア、セクシュアリティに関する支援	予習：リプロダクティブヘルスに関する支援内容・方法について実践準備・練習を行う。	【担当者】母性・小児家族看護学・鈴木 康江、大島 麻美、金山 俊介 ／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）